

第2期(令和5年度～令和9年度)

小山田校区まちづくりプラン 〔小山田校区振興計画〕

**町民総参加 ふるさとの風土を活かし
心のふれあうまち げんき小山田**



小山田校区まちづくり協議会

〒891-1231

鹿児島市小山田町 9398 番地

電話・FAX 099-238-2500

E-mail efb066227@sgr.bbq.jp

目 次

| | | |
|----|-----------------------|----|
| 1 | はじめに | 2 |
| 2 | 「まちづくり協議会」とは | 3 |
| 3 | 第2期まちづくりプランと3つの柱 | 4 |
| 4 | 校区の概要 | 5 |
| 5 | まちづくりの目標 | 10 |
| 6 | 組織と活動方針・主な活動内容 | 11 |
| 7 | 部会と構成団体 | 12 |
| 8 | 各部会第2期まちづくりプランの具体的な取組 | 13 |
| 9 | 行事推進マニュアル | 22 |
| | (1)歴史と役割 | 23 |
| | (2)年間行事計画 | 27 |
| | (3)行事实施要領 | 29 |
| 10 | 第1期まちづくりプラン5年間のふりかえり | 44 |
| 11 | 資料 | |
| | (1)第2期まちづくりプラン策定委員 | 51 |
| | (2)アンケート結果 | 52 |
| | 地図 わたしたちの校区 | 巻末 |

1 はじめに

「水と竹と伝統芸能の町 小山田」のキャッチフレーズのもと、平成30年度に当協議会の「第1期まちづくりプラン」(小山田校区振興計画)を策定し、活動を始めてから5年が過ぎました。

この間、校区の皆様のご協力を得ながら、高齢者を元気づける事業や子どもたちが家族や地域の大人といっしょに活動する事業、校区民の安心安全生活につながる事業などを行ってきました。直面する課題の多さもあってまだまだ道半ばの状況です。

第2期目を迎えるのを機に、これまでの活動をふりかえるとともに、次の5年間の活動指針となる「第2期まちづくりプラン」を策定し、活動の輪を広げ、進化させて参りたいと思います。

皆様のより一層のご協力をよろしくお願いいたします。

小山田校区まちづくり協議会
第2期まちづくりプラン策定委員会
(委員名簿はP51に掲載)

「まちづくりプラン」とは

「まちづくりプラン」は、5年間の小山田校区をよりよくするための計画書です。これから、まちづくり協議会が取り組む事業内容や、ねらいは何かを書いてあります。

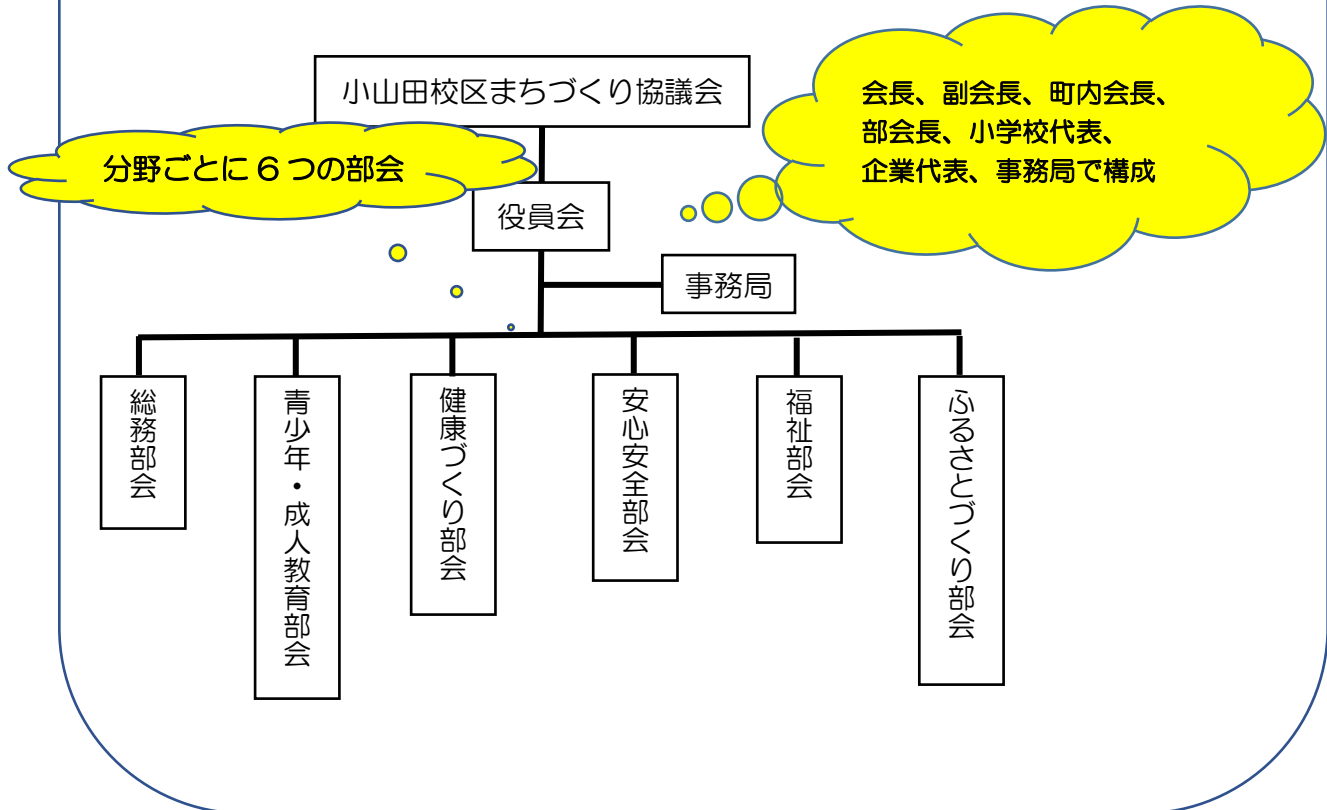
令和4年度の小山田校区のプラン策定委員会で、第1期プランのふりかえりや住民アンケート、現状認識、鹿児島市調査統計資料を基に「第2期まちづくりプラン」を作成しました。

2 「まちづくり協議会」(略称「まち協」)とは

正式名称は、「小山田校区まちづくり協議会」です。2016年(平成28年)に発足しました。

小山田校区の住民やいろいろな組織、団体が協力して運営されています。

事務局は、小山田小学校内の校区公民館にあります。



各部会が力を合わせて小山田校区を支えています。

事務局は、校区の情報交換の場所ですので、気軽に立ち寄ってください。

3 第2期まちづくりプランと3つの柱

まちづくりプランは、1期5年を計画実施期間として策定します。私たちの小山田校区をどんなまちにしていきたいか。多様な課題解決（校区資源の活用、暮らしやすい校区づくり）に取り組んでいくための計画です。

これまで取り組んできた活動の結果を踏まえて、活動を進めていく3つの柱を設定しました。

年度ごとに、計画・実施・評価・改善しながら実行していきます。

福祉・健康体験・健康増進活動

子どもから高齢者まで様々な世代に向けた福祉活動や体験活動を行います。

安心安全支援活動

安心安全で暮らしやすい校区にするために、防災、防犯を充実する活動を行います。

ボランティア活動と元気小山田づくり

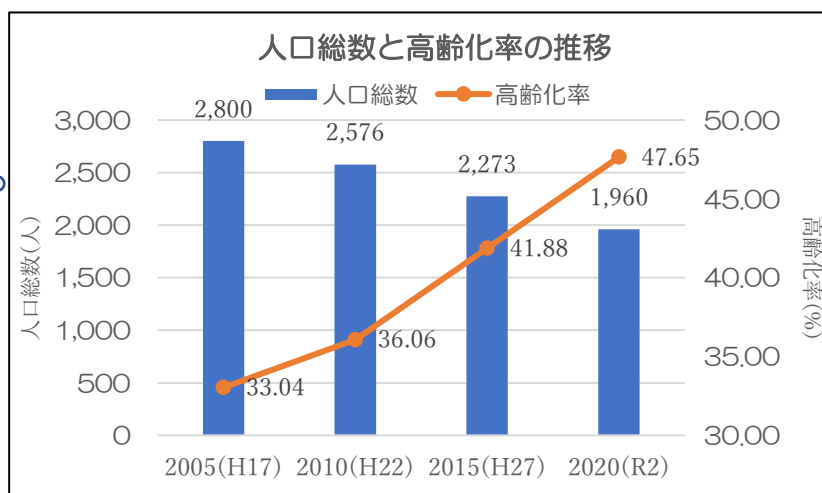
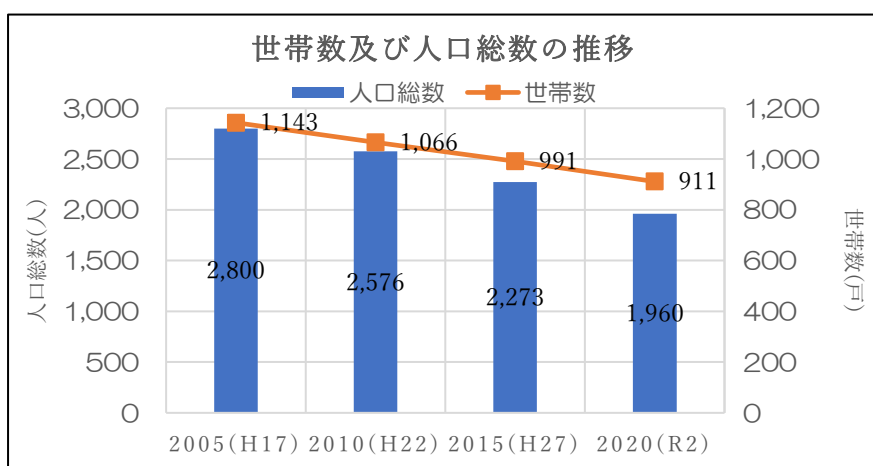
潤いと活力ある住みよいまちづくりのために、生活環境の整備などのボランティア活動と、青少年健全育成・町民生涯学習の推進活動を行います。

4. 校区の概要

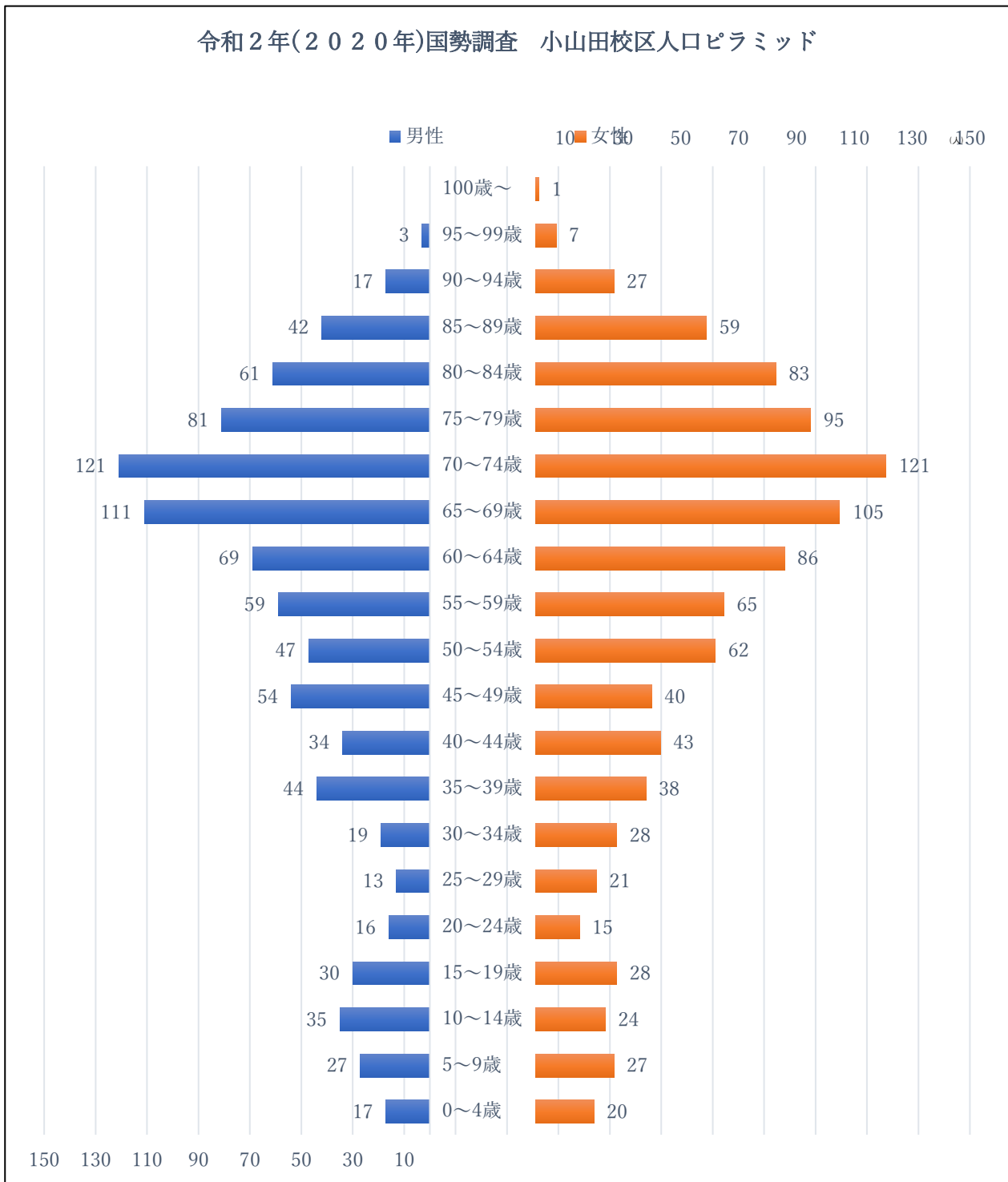
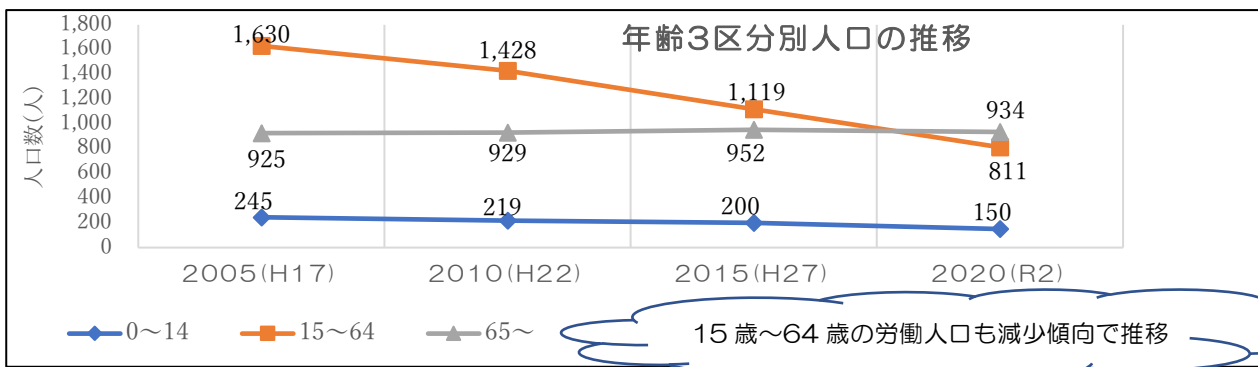
小山田校区は、鹿児島市中心部より国道3号を車で30分ほど走った北西部に位置し、甲突川中流の近郊農村地帯で、自然がとても豊かな町です。

「まちづくり協議会」が中心となり、町内会、各町内ボランティア団体など校区民一体となって、子どもや高齢者を大切に、生活環境の整備や行事の推進など、明るく楽しい「住みよいまちづくり」に取り組んでいます。

- (1) グラフで見る小山田校区の世帯数、人口、高齢化率、人口ピラミッド(2020国勢調査)



少子高齢化は
全国平均とす
るとかなり高
い



【小山田校区の世帯・人口】R4.4.1 現在鹿児島市町別推計人口資料より

(2) 数字で見る小山田校区の世帯数・人口総数

総世帯数 926 世帯 (R4.4.1 現在) [町内会加入 791 世帯 (加入率 85.4%)]
人 □ 男子 926 人 女子 1,036 人 合計 1,962 人
 65 歳以上 1,095 人 高齢化率 50.2%

| | | | |
|--|----------------|---------------|----------------|
| 令和 4 年 4 月 1 日現在各町内会加入世帯 791 世帯(868 世帯)【() は平成 28 年度】 | | | |
| 上 町内会 | 131 世帯(158 世帯) | 中ノ甲町内会 | 176 世帯(190 世帯) |
| 上原町内会 | 80 世帯(82 世帯) | 名越町内会 | 152 世帯(157 世帯) |
| 下 町内会 | 185 世帯(196 世帯) | 永吉町内会 | 67 世帯(85 世帯) |
| 6 年間で 77 世帯減少 | | | |

(3) 校区小中学校児童生徒数 (R4.4.6 現在)

小山田小学校 58 人 河頭中学校 67 人

(4) 主な自然環境・史跡等

甲突川



諏訪神社



諏訪滝公園



孝子碑



九州電力小山田発電所



九州最古の発電所

高城跡



中腹にある祠 (ほくら)

西本願寺小山田出張所



令和 5 年完成

名号板碑



上永吉とお寺境内に存在

イボの神様



稲村地区福村石材上

苔アート



古園地区「維新ロード」



馬場尻地区「げんき小山田」



上原地区「昭和ロード」

下大迫地区 NHK 放映「苔アート」
 「西郷どんのふるさとかごしま」

2018 年 (平成 30 年) 1 月 1 日、NHK が正月番組の中で、苔アートを作成する状況を全国放送した。女優の田中道子さんはじめ多くのスタッフが訪れ、入念な準備のもとで撮影された。

小山田町を含め全国 5 か所からの実況中継があり、元日の午前中 2 時間 25 分の放送だった。



(5) 主な伝統文化行事

小学校こいのぼり掲揚



大運動会(小山田音頭練習風景)



孝子碑六月燈夏祭り(「孝子の歌」合唱)



小山田太鼓踊り(照国神社前広場にて)



小山田音頭(練習風景)



学習発表文化祭



鬼火たき【やぐら組み立て(名越地区)】



鬼火焚き炎上
(稲村地区)

(6) 主な施設

小山田コミュニティセンター



2020年(令和2年)10月改装

アグリタウン



260棟以上のハウスが林立

その他の施設

鹿児島西郵便局



農村広場



町親善グラウンドゴルフ大会(R4.10.16)

鹿児島市竹産業振興センター



年間利用者数 5,000人以上

鹿児島市北部斎場



恵光幼稚園

JA 鹿児島みらい小山田支店

薩摩蒸気屋

麺処さつま

ヤクルト

湯の華温泉

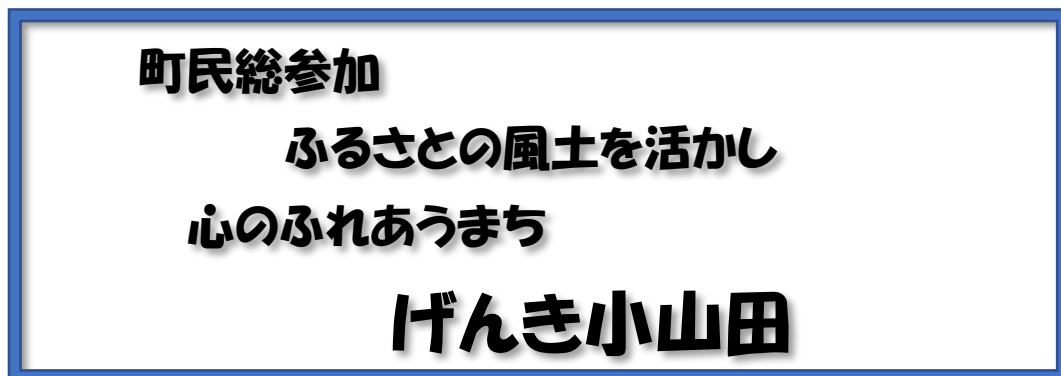
ローソン

セブンイレブン

デイサービス家族(介護施設)

5 まちづくりの目標

(1) まちづくりの目標（キャッチフレーズ）



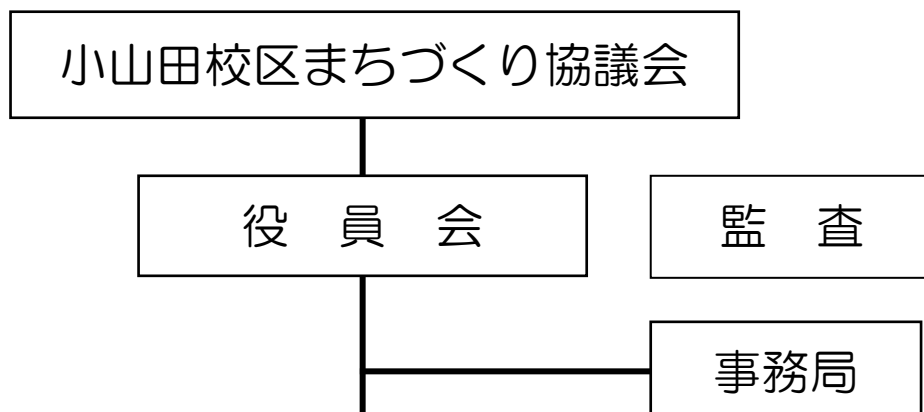
(2) 目指す将来像

校区民が、安心安全に暮らせるように、お互いに信頼して助け合うとともに、ふるさとを自慢でき、元気を感じ豊かで活力あるまちづくりを目指し、行事参加やふるさとづくり活動により、絆をさらに深め活動していくまち。

(3) 運営方針

- ① みんなが、小山田校区をよりよく変えていく意識をもって、校区の発展と生活環境の整備を図り、校区民が参加し校区民が主体となった潤いと活力ある住みよいまちづくりを推進する。
- ② 校区民はじめ小山田町に住んだことのある人たちが、ふるさとへの愛着や希望、夢をもち、共に助け合いながら住みやすく個性豊かなまちづくりを推進する。
- ③ 「げんき小山田」のまちづくりを基本に、6つの部会で役割分担し、それぞれの部会の主体的かつ積極的な活動の充実に努める。
- ④ 校区内の企業や団体との連携・協調を図りつつ、持続性のある事業を推進する。
- ⑤ まちづくりプランをもとに、行政と連携しながらプラン達成を推進する。

6 組織と活動方針・主な活動内容



| 部会名 | 活動方針 | 主な活動内容 |
|------------|--|--|
| 総務部会 | 校区内の諸課題解決や各部会との連絡調整を密にするとともに、広報活動や各種機関・団体等との連携を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・総会の開催及び運営 ・校区民への広報及び啓発活動 ・校区内全体行事の調整 ・各種団体との連絡調整 ・協議会資料の作成 ・校区内の施設管理 ・孝子碑法要、年賀式 外 |
| 青少年・成人教育部会 | 校区内の次世代を担う青少年健全育成の充実や地域の人材を活かした生涯学習の推進等に努める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・あいご会活動 ・立志のつどい ・青少年の健全育成 ・子ども会、リーダーの育成 ・地域 PTA 懇談会、講演会開催 ・社会教育学級 外 |
| 健康づくり部会 | 校区民の健康増進を図るため、日常生活の中に運動する習慣を定着させ、健康・体力づくりに努める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・合同運動会 ・各種球技大会 ・ふれあいウォーキング大会 ・スポーツ活動の普及 ・健康づくり教室の開催 外 |
| 安心安全部会 | 校区民の安心・安全を確保するため、校区の安全確保に関する自主的な活動を展開する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の登下校の見守り ・防火、防災活動 ・防犯パトロール ・危険箇所調査 ・交通安全、防犯教室等の開催 ・警察との連携及び情報収集 ・補導活動 外 |
| 福祉部会 | 校区民が支え合い・認め合い・助け合い等の温もりに満ちた福祉活動等の充実に努める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者（要擁護者）世帯の見守り ・あいさつ、声掛け運動 ・子育て支援 ・高齢者クラブ活動 ・ふれあい活動 外 |
| ふるさとづくり部会 | 校区内の歴史や伝統文化の継承等に努め、ふるさと意識の啓発を図るとともに、校区内の文化活動を支援する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習発表文化祭 ・夏祭り ・伝統行事活動支援 ・郷土芸能継承支援 ・史跡、名勝等の保全 ・花いっぱい運動 ・ボランティア清掃 外 |

7 部会と構成団体

46 団体

| 部 会 | 構成団体 | 部 会 | 構成団体 |
|--------------------------------|--|-----------------------------------|---|
| <p>総務部会</p> <p>(5)</p> | <p>①町内会長会 ②小山田小学校 ③河頭中学校 ④JA 鹿児島みらい (企業代表) ⑤諏訪神社奉賛会</p> | <p>青少年・成人 教育部会</p> <p>(9)</p> | <p>①あいご会 ②青少年健全育成実行 委員会 ③小学校 PTA ④中学校地域 PTA ⑤恵光幼稚園 ⑥家庭教育学級 ⑦成人学級 ⑧町内会女性部 ⑨放課後子ども教室</p> |
| <p>健康づくり 部会</p> <p>(5)</p> | <p>① 体育指導委員会 ②グラウンドゴルフ 協会 ③ゲートボール協会 ④JA 鹿児島みらい 女性部 ⑤ふれあい館</p> | <p>安心安全部会</p> <p>(8)</p> | <p>①児童通学保護員 ②児童クラブ運営委員会 ③安心安全ネットワー ク会議 ④小山田消防分団 ⑤郡山交番 ⑥交通安全協会小山田 支部 ⑦地域安全モニター ⑧青パト隊</p> |
| <p>福祉部会</p> <p>(8)</p> | <p>①校区社会福祉協議会 ②高齢者クラブ ③民生委員・児童委員 協議会 ④保護司 ⑤人権擁護委員 ⑥ふれあい会食 ⑦小山田和(なごみ)会 ⑧小山田さくら会</p> | <p>ふるさとづくり 部会</p> <p>(11)</p> | <p>①太鼓踊り保存会 ②小山田音頭保存会 ③上青壮年会 ④地域(わがえへん)の助け 愛隊 ⑤上原生活応援隊 ⑥上原フラワー同好会 ⑦名越「創燃会」 ⑧名越みちがえる隊 ⑨蒲ヶ原活性振興会 ⑩稲村活性委員会 ⑪池之迫見守生活支援隊</p> |

8 各部会第2期まちづくりプランの具体的な取組

◇ 総務部会

| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業のねらい | 実施計画（令和） | | | | | 継続 共催 新規 |
|----|-------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------|----------|---|---|---|---|----------------|
| | | | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | |
| 1 | 協議会活動の広報活動推進 | 広報紙や講演会 | 町外希望者へ送付講演会で地域住民への啓発 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 2 | 年賀式 | 新年の祝典 | 新年を校区民で祝い、校区の繁栄祈願 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 3 | 孝子碑法要 | 孝子碑法要 | 親孝行文化の醸成（伝統文化の継承） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 4 | 各種団体との調整 全体行事の調整 各部会の調整 | 各部会の進捗状況の把握（部会長会の開催） | 情報共有 情報交換の深化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 5 | 小山田交差点～国道328号バイパス工事推進 | 県に毎年進捗状況ヒアリング | 交通安全 地域環境の向上 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 6 | コミュニティセンター-体育館LED化 | 水銀灯をLED灯へ | 水銀灯20個中5個が切れている 電気料の軽減 | ○ | ○ | — | — | — | 新規 |
| 7 | 市竹産業振興センター駐車場確保 | 駐車場用地の確保と市産業支援課への要望 | 催し物などの外来者多く駐車場不足。まち協でも対応を協力 | ○ | ○ | ○ | — | — | 新規 |
| 8 | 地籍調査事業実施の要望活動 | 鹿児島市に調査要望 | 境界不明の土地の境界確定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 新規 |
| 9 | 農村広場施設の整備 | ・トイレ・電気室の塗装 ・屋外コンセント設置 ・倉庫に電灯取付 | 建物の維持管理及び 利便性アップ | ○ | ○ | — | — | — | 新規 |
| 10 | 地域福祉館設置要望活動 | 設置条件の情報収集 | 高齢者等の活動拠点づくり | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 11 | 防災無線設置要望 | 受信機を全世帯に配付 | 早めの情報伝達 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 新規 |
| 12 | 国道3号改良工事要望活動 | 工事の進捗状況情報収集 | 交通安全 地域環境の向上 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 新規 |

○：実施 継続：継続実施 共催：共催実施 新規：新規で実施

まち協の広報紙



年6回偶数月発行（まち協の活動状況や身近な話題を掲載）

年賀式

左：広報紙の発行 偶数月年6回発行。まち協の活動状況や校区行事、各町内会や各種団体の活動状況、身近な話題を掲載。

下：年賀式 元日午前10時より式典（国旗掲揚・挨拶・歓談）どなたも参加自由です。



式典の後、30～40分ほど懇談して散会です

孝子碑法要



17時30分法要、18時太鼓踊り、演芸

◇ 青少年・成人教育部会

| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業のねらい | 実施計画（令和） | | | | | 継続 共催 新規 |
|----|--------------------------|---|---------------------------------------|----------|---|---|---|---|----------------|
| | | | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | |
| 1 | あいご会活動 | 小山田っ子のつどい 甲突川で遊ぼう 竹細工で遊ぼう 幼稚園との連携 児童クラブとの連携 伊敷地域内での活動の 連携 | 子どもの健全育成 ふるさとでのよさの体感 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 2 | 成人学級、家庭 教育学級、女性 学級 | 成人学級 10 講座開設 家庭教育学級の推進 親子読書教室の推進 女性学級開設への努力 | 校区民の教育力の向上 家庭教育の充実 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 3 | 青少年健全育 成実行委員会 | 実践活動発表 講話 あいさつ運動の推進 | 情報交換 情報収集 校区民との交流 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 4 | 立志のつどい | 立志式（立志を祝う会） グラウンドゴルフ大会 食事会（成人学級・女性 部によるカレー料理） | 中学 2 年生の健全育成 の醸成（他部会・協力団 体との連携） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |

○：実施 継続：継続実施 共催：共催実施 新規：新規で実施

あいご会活動

小山田っ子のつどい(6月)



小学校体育館と校庭を使って、子どもたちが考えたゲームを楽しみます。

甲突川で遊ぼう(8月)



稲村前の甲突川で魚釣り、追い込み漁、水泳など甲突川で遊びを楽しみます。

竹細工で遊ぼう(12月)



親子で門松づくりです。



町内会長たちの竹の切り出し



校区公民館前に竹を運び込み



出来上がり

成人学級



消費者生活問題に関する学習 (R4.6.25)



八重山登山 (R4.10.30)

立志のつどい



立志式



グラウンドゴルフを楽しむ



食事会と表彰式

◇ 健康づくり部会

| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業のねらい | 実施計画（令和） | | | | | 継続 共催 新規 |
|----|------------------------------------|--|--|----------|---|---|---|---|----------------|
| | | | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | |
| 1 | 小山田大運動会 | 小学校と合同開催 校区民の競技はび ん倒しなど誰でも 参加しやすい競技 | 小学校との連携 ふれあい交流・親睦 健康づくりの推進 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 2 | 町親善グラウン ドゴルフ大会・ ゲートボール大 会 | グラウンドゴルフ とゲートボールを 毎年交互に開催 | 健康づくりの推進 ふれあい交流 異世代間交流（小学生 との交流、あいご会と の連携） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 3 | ふれあいウォー キング大会 | 子どもたちと校区 民参加 校区内 6km～10 km歩行 | ふれあい交流 健康づくりの推進 ふるさとの豊かな自 然を堪能 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 4 | ニュースポーツ 体験 | 開催の規模・時期・ 回数は状況に応じ て適応可能 | 年齢・性別・体のハン ディを問わず、健康づ くりとふれあいの機 会を提供する | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 新規 |

○：実施 継続：継続実施 共催：共催実施 新規：新規で実施

小山田大運動会(小学校と合同)



入場前の整列



応援席風景

ゲートボール大会

グラウンドゴルフ大会

ふれあいウォーキング大会



農村広場で開催



令和4年度初めて農村広場で開催



都市農業センター往復

◇ 安心安全部会

| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業のねらい | 実施計画（令和） | | | | | 継続 共催 新規 |
|----|--------------|--|--|----------|---|---|---|---|----------------|
| | | | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | |
| 1 | 安心安全ネットワーク会議 | 安心安全ネットワーク会議(含スクールゾーン委員会) 年3回開催 | 校区の安全確保 情報の共有化 各種団体間の連携強化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 2 | 危険個所調査 | 危険個所マップの作成(小学校やPTAとの連携) | 校区民、特に子どもたちの安全の確保 セーフティの取組(福祉部会と共催) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 3 | 交通安全 | 登下校の見守り指導(児童通学保護員との連携)(青少年成人教育部会や高齢者クラブ、民生委員、校区社協との連携) | 児童の交通安全 警察の指導 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 4 | 生活安全補導活動 | 夏祭りでの生活指導(小・中・PTAとの連携) | 児童生徒の健全育成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 5 | 防災無線設置促進 | 防災無線設置の早期実現 | 災害時の安全確保 情報伝達手段の確保 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 新規 |

○：実施 継続：継続実施 共催：共催実施 新規：新規で実施

安心安全ネットワーク会議



安心安全ネットワーク会議・危険個所の確認



交通安全指導

◇ 福祉部会

| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業のねらい | 実施計画（令和） | | | | | 継続 共催 新規 |
|----|--------------|------------------------|------------------------------------|----------|---|---|---|---|----------------|
| | | | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | |
| 1 | 民生委員との連携 | 高齢者等の巡回訪問(民生委員・社協との連携) | 70歳以上独居者 80歳以上夫婦世帯 安否、生活状況確認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 2 | 見守り活動の体制拡充 | 高齢者等の見守り・声掛け運動及び体制の拡充 | 校区民の福祉の充実・校区民相互の連帯感を深化 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 3 | 子育てサロンの開催 | 親子読書・遊び・育児相談等 | 3歳以下の子どもを対象に相談・支援 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 4 | ふれあい会食の支援 | 高齢者（独居老人）の支援 | 仲間づくりやふれあい交流の推進 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 5 | セーフコミュニティの取組 | 安心安全な小山田校区を創造 | 安心安全なまちづくり(安心安全部会と共催) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 6 | 高齢者クラブの支援 | 高齢者の自助活動の支援 | 高齢者の生きがいづくり支援 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |

○：実施 継続：継続実施 共催：共催実施 新規：新規で実施

民生委員との連携



高齢者巡回訪問

子育てサロン



民生委員を中心に運営

◇ ふるさとづくり部会

| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業のねらい | 実施計画（令和） | | | | | 継続 共催 新規 |
|----|-------------------|---|--|----------|---|---|---|---|----------------|
| | | | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | |
| 1 | 町ボランティア 清掃 | 草刈等の清掃作業 | 明るい小山田校区の 創造 住みよい校区づくり 明るい環境、子どもの 健全育成 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 2 | 孝子碑六月燈小 山田町夏祭り | 舞台発表 バザー | 校区民総参加 校区民の交流・親睦 孝子碑伝統の継承 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 3 | 学習発表文化祭 | 小学生の発表 舞台・展示の発表 （小学校との連携） | 小学生の学習成果発 表の観賞 校区の芸術文化の充 実と振興 校区の良さ再発見 校区民の交流親睦 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 4 | 太鼓踊りの保存 | 太鼓踊り保存会へ の支援 | 郷土芸能の保存継承 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 5 | 小山田音頭の保 存 | 小山田音頭保存会 への支援 | 郷土芸能の保存継承 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 新規 |
| 6 | 史跡、名勝の活 用 | 史跡案内板の設置 県、市への文化財指 定要望 苔アートの維持管 理 | 史跡場所の明確表示 化 名号板碑（みょうごういた び）など文化財指定要 望 苔アートの利活用 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 |
| 7 | 花いっぱい運動 | 遊休農地への季節 ごとの花の植栽 | 町内の美化活動 遊休農地の活用 異世代間交流 （幼稚園、小学生との 共同作業） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 新規 |

○：実施 継続：継続実施 共催：共催実施 新規：新規で実施

ボランティア清掃



7月第3日曜日・12月第2日曜日に実施。 毎回 130 名前後参加

孝子碑六月燈小山田町夏祭り

学習発表文化祭



「小山田音頭」総踊り

太鼓踊りの保存



子どもたちの学習発表会と合同開催

小山田音頭の保存



諏訪神社奉納



夏祭り時小山田音頭総踊り（雨天時体育館で開催）

9 行事推進マニュアル

この行事推進マニュアルでは

小山田町の行事について

(1)「歴史と役割」

(2)「年間行事計画」

(3)「行事実施要領」

を説明してあります。

まちづくり協議会役員や、町内会の役員として初めて校区行事に関わる皆さんが、各行事の目的や開催時における役割分担を理解して、スムーズに任務についていただくことをねらいとしています。

(1) 歴史と役割

1. 小山田町の体育行事の歴史

昭和54年に第1回小山田町民大運動会（小山田農業協同組合主催）が町民の健康増進と親睦を深めることを目的として開催されました。

当時は小組合長（今の町内会長）が諸行事の準備から後片付けまで行っていました。小組合長の負担軽減のため「体育委員」を各町内会に設け、小組合長の補佐として主に体育行事を中心として活動するように位置づけました。その後小組合長は町内会長に名称を変え、平成30年度より体育委員も様々な行事に関わるようになったことから、**行事推進員**と名称を変えて現在に至っています。

この約40数年間に小山田町の人口は徐々に減少し、65歳以上の高齢化率が50%まで達しています。また、児童数も年々減少するなかで「少子高齢化でも小山田町は活性化できる。」という思いを常に持って活動することが求められています。

2. 小山田町の文化行事の歴史

小山田町内で文化的な活動をしていた有志の人たちが中心になって、平成10年に第1回「小山田町文化祭」を立ち上げ、平成14年度からは小山田校区公民館運営審議会での主催となりました。

その後、少子高齢化の影響から小学校の「学習発表会」と「小山田町文化祭」を「学習発表・文化祭」として合同開催するようになり現在に至っています。

また、「孝子碑六月燈小山田町夏祭り」は町外から出演者に来てもらっていましたが、今は町内の人たちが全て出演する手作りの夏祭りに変わってきました。

3. キャッチフレーズ「げんき小山田」

私たちの活動の目的は「子どもが元気！お年寄りが元気！みんな元気！」のキャッチフレーズ「げんき小山田」の達成にあります。この目的を達成するために、目の前の目標としての諸行事を実施していくことにより小山田町を盛り上げ、その積み重ねた結果が「げんき小山田」の姿です。



「げんき小山田!!」のぼり旗のもと、町ふれあいウォーキング

4. 小山田校区のあいご会活動の歴史

鹿児島市民憲章に「わたしたち鹿児島市民は、みんなで助けあって子どもたちの幸福を守りましょう。」とあります。

また、あいご会のねらいは、「子どものあるなしに関わらず、全市民がすすんで協力し、心身ともに健全な子どもを育てる。」と示されています。

これらの理念に基づき、あいご子ども会の目的を、「子どもたち自らの手で楽しくてためになる活動をする。」としています。この目的を達成するために校区で取組んでいる行事が、①小山田っ子のつどい（あいご球技大会）②甲突川で遊ぼう③竹細工で遊ぼう等です。そして、子どもたちの健やかな成長を祝う行事が④校区立志のつどいです。

これらの行事は、各町内会長が単位あいご会長、各行事推進員が単位あいご副会長としての現組織が平成5年に確立して以来、校区行事として地域一体で取り組んでいます。

5. それぞれの役割

①小山田校区まちづくり協議会

従前は、「小山田町各種団体連絡協議会」と「小山田校区公民館運営審議会」の2つの組織で小山田町内の諸行事等の運営などを行ってきました。しかし、鹿児島市の校区ごとコミュニティ協議会設立指針により、平成28年度に2つの組織を統一して「小山田校区まちづくり推進協議会」が発足しました。そして令和4年度から「小山田校区まちづくり協議会」に名称を変更しました。この協議会が小山田町全体運営についての意思決定機関です。

②各部会

小山田校区まちづくり協議会は、それぞれの専門的な知識や経験を持った団体等を6つのグループに分けて部会を組織し、それぞれの視点から町内の諸行事を担当しています。

③各町内会長

小山田校区6町内会の会長は各町内会の代表者であり、まちづくり協議会の中核として位置づけられています。まちづくりに対する町民の意見や要望をまちづくり協議会に反映する役割を担っています。

④行事推進員

体育委員制度が組織化されて45年(R5 現在)が経ち、体育活動においては当時と比較して負担は軽減されてきましたが、文化的行事などへの参加が増加してきています。行事を開催するには準備の時から当日の運営、後片付けまで多くの人の協力が必要です。行事推進員の参加なしでは体育行事はもちろんのこと文化的行事も運営が難しい状況です。

皆さんには多くの行事で参加要請がありますが、小山田町の各種行事の運営に携わっている町内会長をサポートする立場で活動してください。町民の皆さんに行事を楽しんでいただくためには万全の体制で臨むことも必要であり、そのためには人手を要

します。

自分の本業である仕事をもちながら行事推進員として行事に参加する方もいますが、本業の仕事をおろそかにするわけにはいきません。仕事と調整しながら参加をお願いします。

⑤成人学級

小山田校区の成人学級は任意団体（市が勧める「社会学級の一つ」）として平成6年度に発足しました。以来町内行事も様変わりし、発足当時はなかった文化祭などが始まりました。

この文化祭も重要な校区行事であることから、各町内会長のサポートをする位置づけの行事推進員や、行事推進員経験者等で構成する成人学級生がその運営に携わるようになってきました。

成人学級長は、各町内会における行事推進員を中心とした成人学級生をリードして「げんき小山田」を創る活動である行事の幾つかの運営責任者となっています。

⑥女性部

平成20年まで婦人会として独立した組織で活動していましたが、時代に合わせ「女性部」として町内会組織の一部に統一されました。これまでと同じように校区や町内会の行事へ女性部として参画することは変わりません。

(2)年間行事計画

| 月 | 旬 | 行事名 | 場所 | 担当部会 | 町会長 | 連絡員 | 行推員 | 女性部 |
|---|---|---------------------------------|-------------|----------------------|----------|-----|-----|-----|
| 4 | 上 | 行事説明会 | 校区公民館 | 総務部会 | ◎ | | ◎ | ◎ |
| | 上 | まちづくり協議会臨時役員会 | 校区公民館 | 事務局 | ◎ | | | |
| | 上 | 小学校入学式 | 体育館 | 小学校 | ◎ | | | |
| | 上 | まちづくり協議会総会 | 校区公民館 | 事務局 | ◎ | | | |
| | 中 | 小山田町歓送迎会 | コミュニティーセンター | 事務局 | ◎ | ○ | ○ | ◎ |
| | 下 | 第1回校区まちづくり協議会役員会 | 校区公民館 | 事務局 | ◎ | | | |
| 5 | 上 | こいのぼり掲揚 | 小学校校庭 | 青少年・成人教育部会 | ◎ | | ◎ | |
| | 中 | 小山田大運動会 | 小学校校庭 | 健康づくり部会 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | 中 | 校区あいご会連絡協議会研修会 | 校区公民館 | 青少年・成人教育部会 | ◎ | | ◎ | |
| | 下 | 第1回夏祭り実行委員会 | 校区公民館 | ふるさとづくり部会 | ◎ | | ◎ | ◎ |
| | 下 | 行事推進員・成人学級・あいご会合同研修会・懇親会 | 校区公民館 他 | ふるさとづくり部会 | ○ | | ○ | |
| 6 | 上 | 小山田っ子のつどい（あいご競技大会） | 小学校校庭・体育館 | 青少年・成人教育部会 | ◎ | | ◎ | |
| | 上 | 第2回校区まちづくり協議会役員会 | 校区公民館 | 事務局 | ◎ | | | |
| | 中 | 河頭中地区青少年健全育成連絡協議会 | 河頭中学校 | 青少年・成人教育部会 | ◎ | | | |
| | 下 | 第2回夏祭り実行委員会（必要に応じて） | 校区公民館 | ふるさとづくり部会 | （必要に応じて） | | | |
| 7 | 中 | 町ボランティア清掃 | 諏訪滝公園 など | ふるさとづくり部会 | ◎ | ◎ | ○ | ○ |
| | 下 | 小山田町夏祭り孝子碑六月燈準備（前日舞台土台組立・駐車場草刈） | 小学校校庭 | ふるさとづくり部会 | ◎ | | ◎ | |
| | 下 | 小山田町夏祭り孝子碑六月燈準備と本番 | 小学校校庭 | ふるさとづくり部会 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | 下 | 青少年健全育成実行委員会・安心安全ネットワーク会議 | 校区公民館 | 青少年・成人教育部会 安心安全部会 | ◎ | | ◎ | |
| 8 | 上 | 第3回校区まちづくり協議会役員会 | 校区公民館 | 事務局 | ◎ | | | |
| | 上 | 伊敷ブロックあいごスポーツ大会 | 伊敷地区小 | 青少年・成人教育部会 | ○ | | | |
| | 中 | 学習発表文化祭企画委員会 | 小学校校長室 | ふるさとづくり部会 | 関係者のみ | | | |
| | 下 | 甲突川で遊ぼう準備（会場の草払い） | 甲突川稲村付近 | 青少年・成人教育部会 | ◎ | | ◎ | |
| | 下 | 甲突川で遊ぼう | 甲突川稲村付近 | 青少年・成人教育部会 | ◎ | | ◎ | |
| 9 | 中 | 敬老会（各町内会主催） | 町内会公民館 | 各町内会 | ◎ | ◎ | | ◎ |
| | 中 | 第4回校区まちづくり協議会役員会 | 校区公民館 | 事務局 | ◎ | | | |

| 月 | 旬 | 行事名 | 場所 | 担当部会 | 町会長 | 連絡員 | 行推員 | 女性部 |
|----|----|----------------------------|----------|------------|----------|-----|-----|-----|
| 10 | 上 | 第1回学習発表文化祭実行委員会 | 校区公民館 | ふるさとづくり部会 | ◎ | | ◎ | ◎ |
| | 上 | 出演団体打合せ会 | 校区公民館 | ふるさとづくり部会 | 関係者のみ | | | |
| | 中 | 第2回学習発表文化祭実行委員会 | 校区公民館 | ふるさとづくり部会 | (必要に応じて) | | | |
| | 中 | 町親善グラウンドゴルフ・ゲートボール大会(交互開催) | 農村広場 | 健康づくり部会 | ◎ | | ◎ | |
| 11 | 上 | 交通安全教室・安心安全ネットワーク会議 | 小山田小学校 | 安心安全部会 | ◎ | | | |
| | 中 | 学習発表文化祭準備 | 小学校体育館 | ふるさとづくり部会 | ◎ | | ◎ | ◎ |
| | 中 | 学習発表文化祭(小学校・町合同) | 小学校体育館 | ふるさとづくり部会 | ◎ | | ◎ | ◎ |
| | 中 | 第5回校区まちづくり協議会役員会 | 校区公民館 | 事務局 | ◎ | | | |
| | 下 | まちづくり協議会懇親会 | 都度決定 | 事務局 | ◎ | | ○ | |
| 12 | 上 | 竹細工であそぼう(午後) | 小山田小学校 | 青少年・成人教育部会 | ◎ | | ◎ | |
| | 中 | 町ボランティア清掃 | 諏訪滝公園など | ふるさとづくり部会 | ◎ | ◎ | ○ | ○ |
| | | あいさつ・さつまっ子運動広報(年末・年始の声かけ) | 町内全域 | 青少年・成人教育部会 | 関係者のみ | | | |
| 1 | 元旦 | 年賀式 | 諏訪神社広場 | 総務部会 | ◎ | | | |
| | 中 | 町ふれあいウォーク | 都市農業センター | 健康づくり部会 | ◎ | | ◎ | |
| 2 | 上 | 行事調整会議(翌年度年間行事について小学校と調整) | 校長室 | 小学校 | 関係者のみ | | | |
| | 上 | 校区立志のつどい(中2対象) | 校区公民館 | 青少年・成人教育部会 | ◎ | | ○ | ◎ |
| | 上 | 伊敷地区あいご子ども会大会 | 伊敷地区小学校 | 青少年・成人教育部会 | ○ | | ○ | |
| | 中 | まちづくり協議会部会長会 | 校区公民館 | 総務部会・事務局 | 関係者のみ | | | |
| | 中 | 第6回校区まちづくり協議会役員会 | 校区公民館 | 事務局 | ◎ | | | |
| | 下 | 安心安全ネットワーク会議 | 校区公民館 | 安心安全部会 | ◎ | | ◎ | |
| | 下 | まちづくり協議会懇親会 | 都度決定 | 事務局 | ◎ | | ○ | |
| 3 | 中 | 成人学級閉講式 | 都度決定 | 青少年・成人教育部会 | ○ | | ◎ | |
| | 下 | 小学校卒業式 | 体育館 | 小学校 | ◎ | | | |

◎必ず参加

○できるだけ参加

(3) 行事実施要領

| | | | |
|--------|--|----|-------|
| 事業名 | 行事説明会 | | 4月 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ 小山田町の行事の歴史と実施することの意義の説明 ・ 年間行事の日程、役割分担、参加対象者の説明 | | |
| 担当部会等 | 総務部会 事務局 | | |
| 協力団体 | 各町内会長 | | |
| 実施時期 | 4月上旬 | 場所 | 校区公民館 |
| 参加対象者 | いずれも1年目の町内会長、行事推進員(正・副)、女性部(正・副) | | |
| 主な事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 行事の説明及びまちづくり協議会の役割説明 ・ 町内会長、行事推進員、女性部の行事ごとの役割 | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 3月末町内会総会で新役員が決まった時点で案内文書配付 (3月の町内会総会までに町内会長に案内文書を配付) ・ 会場設営 ・ マイクセット準備 | | |
| 主な役割分担 | 総務部会長と事務局で担当 | | |
| 必要用具等 | 第2期まちづくりプラン | | |
| 必要経費 | お茶代 2,000円程度 | | |
| 備考 | | | |

| | | | |
|--------|---|----|------------|
| 事業名 | 小山田町歓送迎会 | | 4月 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・校区の役員や各町内会役員交代にともなう歓送迎会 ・旧役員のねぎらいと新役員の紹介 ・各町内会交流 | | |
| 担当部会等 | 会長・副会長・事務局 | | |
| 協力団体 | 町内会長会 6名 各町内会女性部（部長・副部長）12名 | | |
| 実施時期 | 4月第3土曜日 | 場所 | コミュニティセンター |
| 参加対象者 | 招待 校区新旧役員・町内会新旧役員・小学校転入職員・JA 小山田支店転入職員、郡山交番転入警官 一般参加者 各町内会役員および有志 | | |
| 主な事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・まち協会長による校区、町内会、交番の新旧紹介 小学校は校長先生が紹介 JA は支店長が紹介 ・会費 一般参加者 1,000円 招待者 500円 女性部は無料 ・懇親会 ・退任者へ記念品 | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・各町内会出席者名簿提出（各町内 10～15名の参加） ・招待者へ案内状発送（事務局） ・弁当予約、記念品、つまみ、飲物購入（事務局） ・13:00～14:30 会場設営（会長・副会長・事務局 2名・町内会長 6名・女性部 12名） ・懇親会用コップ（女性部）机、椅子配置（100～120名） ・各町内会からポット 1個ずつ持参（計 6個） ・18:00 準備担当者集合 19時開会 | | |
| 主な役割分担 | 会長・副会長・事務局・町内会長は会場設営 女性部長は食器準備 | | |
| 必要用具等 | <ul style="list-style-type: none"> ・受付用筆記具、スリッパ入れビニール袋、飲食用茶器 ・マイクセット 歓送迎会横断紙とフラワー 招待者の氏名印刷 | | |
| 必要経費 | 50,000円（弁当代、記念品代、消耗品代） | | |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 まち協会長 ・乾杯 町内会長会会長 ・閉会 まち協部会長 ・進行 事務局 | | |

| | | | |
|--------|--|----|-------|
| 事業名 | こいのぼり掲揚 | | 5月 |
| ねらい | 小学校の運動会前に校庭にこいのぼりを掲揚し、運動会当日たくさんのこいのぼりの下で子どもたちが競技を楽しむ。 | | |
| 担当部会等 | 青少年・成人教育部会 成人学級 | | |
| 協力団体 | 小学校職員 小学校PTA 町内会長 まち協役員 行事推進員 成人学級 子どもたち | | |
| 実施時期 | 5月上旬の休日 | 場所 | 小学校校庭 |
| 参加対象者 | 小学校職員 保護者 町内会長 行事推進員 成人学級 まち協役員 | | |
| 主な事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼりに防水スプレーをかける。 ・長いこいのぼりや吹き流しから同じ色が続かないようにして、順番に結んでいく。 ・屋上から3方向に張ったロープにこいのぼりを結ぶ。 ・若手の力のある人5, 6名が屋上に上がってロープを引っ張り最終調整。 | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼり掲揚の案内(4月下旬 ふるさとづくり部会) ・使わなくなったこいのぼりの寄付呼びかけ ・飲物は小学校(PTA)が準備 | | |
| 主な役割分担 | 全員協力作業 | | |
| 必要用具等 | <ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼり ・ロープ ・防水スプレー ・放送器具(いずれも小学校が準備) | | |
| 必要経費 | なし | | |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ・手順書は当日配付説明 | | |

| | | | |
|--------|---|----|----------|
| 事業名 | 小山田大運動会 | | 5月 |
| ねらい | 小学校と合同で実施することによって、子どもたちとのふれあいおよび校区民の健康増進と親睦を深める。 | | |
| 担当部会等 | 運動会実行委員会 健康づくり部会 | | |
| 協力団体 | 小山田小学校 恵光幼稚園 町内会 まち協 太鼓踊り保存会 小山田音頭保存会 | | |
| 実施時期 | 5月中旬または下旬 | 場所 | 小山田小学校校庭 |
| 参加対象者 | 子ども～高齢者 | | |
| 主な活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムは小学校が作成 ・地域競技「輪入れ」「百足競走」「小山田合戦」「スプーンリレー」「ゲートボール」「びん倒し」(R元)(競技種目は毎年度検討) | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会開催 <u>実行委員会会長</u>：校長 <u>副会長</u>：まち協会長 PTA会長 <u>実行委員</u>：町内会長 まち協役員 行事推進員 事務局 教頭 小学校スポーツ推進員 あいご担当 ・競技ごとの賞品の準備(参加人数分)(女性部) ・当日の係りを各町内会より選出 ・会場設営(テント張りなど)(各町内会) ・用具準備(行事推進員) | | |
| 主な役割分担 | <u>町内会長</u> 自分の町内の飲物・弁当手配 会場設営統括 運動会役員の選考(行事推進員と連携) 出場選手の選考(行事推進員と連携) <u>行事推進員</u> 運動会役員の選考(町内会長と連携) 出場選手の選考(町内会長と連携) 運動会1週間前の用具確認(体育委員長から指示がある) 運動会当日の担当(用具係、進行係 etc) <u>女性部長</u> 事前準備(4,5日前)で競技ごとの賞品の準備(校区公民館1階和室) 当日競技がおわるつど賞品を渡す。 | | |
| 必要用具等 | <ul style="list-style-type: none"> ・テント ・イス(必要に応じて) ・競技に必要な用具 | | |
| 必要経費 | 120,000円(賞品代、消耗品費) | | |
| 備考 | 詳細な実施計画を第1回役員会で「健康づくり部会」が配付。 | | |

| | | |
|--------|---|-----------------|
| 事業名 | 小山田っ子のつどい | 6月 |
| ねらい | 子どもたちが簡単な競技をすることを通して楽しい時間を過ごし、大人たちが参加したり、競技の手伝いをしたりすることによって世代間の交流をはかる。 | |
| 担当部会等 | 青少年・成人教育部会 あいご会 | |
| 協力団体 | あいご会 町内会長 行事推進員 まち協役員 小学校 保護者 | |
| 実施時期 | 6月第1日曜日 | 場所 小山田小学校体育館・校庭 |
| 参加対象者 | 子ども～高齢者 | |
| 主な活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが考えた5つの競技を全員が行う。 ・子どもたちで競技名を書いたのぼり旗を作る。 ・競技により小・中学生にハンディをつける。 ・得点を個人カードに記入する。 ・すべての競技終了後、個人得点を各町内会で記入し、平均を出す。 ・低・中・高学年ごとの成績優秀者を表彰する。 | |
| 事前準備 | (あいご会で準備) <ul style="list-style-type: none"> ・個人カード ・えんぴつ ・賞状 ・体育館本部用長机2 パイプ椅子10 ・水置き場用 長机3 | |
| 主な役割分担 | 町内会長 行事推進員 <ul style="list-style-type: none"> ・競技ライン引きや審判など競技運営補助 ・参加者への飲物を各町内会で人数を把握し職員室に取りに行く。 | |
| 必要用具等 | あいご会で準備 | |
| 必要経費 | あいご会会計から支出 | |
| 備考 | 詳細な実施計画を第1回まち協役員会で青少年成人教育部会「あいご会」が配付。 | |

| | | | |
|--------|--|----|---|
| 事業名 | 校区ボランティア清掃 | | 7月 12月 |
| ねらい | 小山田校区の公共施設を年2回清掃・草刈をすることによってまち美化に努め、参加者の交流を図る。 | | |
| 担当部会等 | ふるさとづくり部会 | | |
| 協力団体 | 全校区民および JA 鹿児島みらい小山田支店 小山田小学校職員 | | |
| 実施時期 | 7月 第3日曜日 6時 12月 第2日曜日 7時 | 場所 | コミュニティセンター 諏訪滝公園 諏訪山坂花壇 諏訪神社 甲突川河川道（発電所前） 小山田小学校（7月のみ） |
| 参加対象者 | 校区民 協力団体 | | |
| 主な事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・担当清掃場所は各町内会が毎年交代 ・神社は各町内会の氏子代表が担当 | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・飲物とパン（ふるさとづくり部会） ・混合油（ふるさとづくり部会） ・各人の草刈り機など事前チェック | | |
| 主な役割分担 | <u>町内会長</u> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者に怪我がないように注意喚起 ・傾合いを見計らって担当部署の終了宣言 | | |
| 必要用具等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ほうき ・レーキ ・草刈り機 | | |
| 必要経費 | 50,000円（飲物・パン・混合油等） | | |
| 備考 | | | |

| | | |
|--------|--|--------------------------|
| 事業名 | 孝子碑六月燈小山田町夏祭り | 7月 |
| ねらい | ① 「町民総参加 ふるさとの風土を活かし 心のふれあうまち げんき小山田」を推進する機会とする。 ② 校区民の交流・親睦を深める場とする。 ③ 孝子碑の伝統を守り伝える。 | |
| 担当部会等 | ふるさとづくり部会 | |
| 協力団体 | 大会会長 まち協会長 実行委員長 ふるさとづくり部会長 小山田小学校 PTA 河頭中学校 恵光幼稚園 高齢者クラブ 消防団 あいご会 安全安心モニター 各町内会踊りグループ JA 鹿児島みらい小山田支店 | |
| 実施時期 | 7月28日に近い日曜日 | 場所 小学校校庭 (雨天時：体育館) |
| 参加対象者 | 幼稚園・小学校・中学校・校区民 | |
| 主な事業内容 | ・幼稚園児ゆうぎ ・小学生歌、太鼓踊り ・中学生エイサー ・町内会踊りグループ ・小山田音頭総踊り ・一般出演者(踊り、フラダンス、手品、カラオケ、楽器演奏外) ・抽選会 | |
| 事前準備 | ・前日 17時から舞台基礎組立(まち協役員・町内会長) ・当日午前8時から舞台仕上げとPTAバザーテント設営支援 ・実行委員会作成の役割分担表に従って準備する。 | |
| 主な役割分担 | 町内会長 行事推進員 実行委員会作成の役割分担表のとおり 女性部は受付(抽選券配付)と舞台進行補助、抽選会の賞品渡しを担当 | |
| 必要用具等 | ・大型シート ・舞台、照明 ・机、イス ・放送器具 | |
| 必要経費 | 260,000円(抽選賞品代 演芸謝礼 プログラム代 舞台費用 灯籠材料代 音響代 孝子碑法要代 外) | |
| 備考 | 詳細な実施計画については6月の第2回まち協役員会で「ふるさとづくり部会」が配付。 | |

| | | | |
|--------|--|----|----------|
| 事業名 | 甲突川で遊ぼう | | 8月 |
| ねらい | 甲突川で遊ぶ活動をとおして、校区を流れる川や、周りの自然や周辺に住む生き物についてよく知ったり、地域の方々や、親子のふれあいを深めたりすることによって、郷土を愛する心情を育成する。 | | |
| 担当部会等 | 青少年・成人教育部会 | | あいご会 |
| 協力団体 | 小学校 校区あいご会役員 単位あいご会役員(町内会長・行事推進員) 保護者 | | |
| 実施時期 | 8月20日前後の日曜日 | 場所 | 甲突川(稲村前) |
| 参加対象者 | 小山田校区の小・中学生・保護者 | | |
| 主な事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・10時開会 あいご会より説明 ・魚釣り ・川遊び ・生き物観察 ・飲物の配付 (12時終了) | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・前日17時から会場の草刈り(草刈り機が必要) ・釣り竿の準備(小学校に保管 先生たちが会場まで運搬) ・うなぎ取りのための魚釣りおよび仕掛けの設置 ・その他はあいご会、小学校で準備 | | |
| 主な役割分担 | <u>町内会長</u> <u>行事推進員</u> <ul style="list-style-type: none"> ・前日17時から会場の草刈りとウナギの餌の魚釣り ・当日は子どもたちの魚釣りの手伝いと水遊びをしている子どもたちの見守り。 | | |
| 必要用具等 | ・あいご会、小学校が準備 | | |
| 必要経費 | あいご会会計より支出 | | |
| 備考 | 詳細な運営手順については8月の第3回まち協役員会で青少年成人教育部会「あいご会」が配付。 | | |

| | | | | | | | | | |
|-----------------|--|-------------|---------|-----------------|----------|--------|------------|-------|-------------|
| 事業名 | 町親善グラウンドゴルフ大会 | | 10月(隔年) | | | | | | |
| ねらい | 多くの町民が集い、グラウンドゴルフの競技を通じて、健康増進と明るく豊かなまちづくりに資する。 | | | | | | | | |
| 担当部会等 | 健康づくり部会 | | | | | | | | |
| 協力団体 | グラウンドゴルフ協会小山田支部 | | | | | | | | |
| 実施時期 | 10月 第3日曜日 | 場所 | 農村広場 | | | | | | |
| 参加対象者 | 小学生～高齢者 | | | | | | | | |
| 主な事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・1チーム5名とし原則各町内会から複数チーム出場 (状況によってはグループ参加、個人参加の形式) ・チーム編成は男女、年齢を問わない。 ・1チームに支部会員は2名まで ・2コースを1ラウンドとして順位決定 ・成績集計時間を利用してニアピン大会を実施 | | | | | | | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・選手の選考(町内会長、行事推進員) ・12時前後に終了予定。飲物、弁当をまち協で準備する。 ・賞品準備(事務局) ・各町内会であいご保険未加入者を追加加入する。 | | | | | | | | |
| 主な役割分担 | <table border="0"> <tr> <td>グラウンドゴルフ協会小山田支部</td> <td>コース設営・管理</td> <td>用具借用手配</td> </tr> <tr> <td>町内会長・行事推進員</td> <td>選手の選考</td> <td>テント設営 用具の管理</td> </tr> </table> | | | グラウンドゴルフ協会小山田支部 | コース設営・管理 | 用具借用手配 | 町内会長・行事推進員 | 選手の選考 | テント設営 用具の管理 |
| グラウンドゴルフ協会小山田支部 | コース設営・管理 | 用具借用手配 | | | | | | | |
| 町内会長・行事推進員 | 選手の選考 | テント設営 用具の管理 | | | | | | | |
| 必要用具等 | <ul style="list-style-type: none"> ・机、イス(コミュニティセンターより) ・用具セット(事前借用) ・テント、スコア記入用バインダー、ライン引き、石灰(事務局) ・放送器具(事務局) ・パソコン(成績集計用) | | | | | | | | |
| 必要経費 | 50,000円(消耗品代 賞品代外) | | | | | | | | |
| 備考 | 詳細な実施計画については9月の第4回まち協役員会で「健康づくり部会」が配付。 | | | | | | | | |

| | | | |
|--------|--|---------|------|
| 事業名 | 町親善ゲートボール大会 | 10月(隔年) | |
| ねらい | 多くの町民が集まりゲートボールをすることにより、健康増進と明るく豊かなまちづくりに資する。 | | |
| 担当部会等 | 健康づくり部会 | | |
| 協力団体 | ゲートボール協会小山田支部 | | |
| 実施時期 | 10月 第3日曜日 | 場所 | 農村広場 |
| 参加対象者 | 小学生～高齢者 | | |
| 主な事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・1チーム10名とし各町内会から複数チーム出場 ・チーム編成は男女、年齢を問わない。 ・1チームに支部会員は3名迄 ・リーグ戦に勝ちあがったチームがトーナメント戦へ進む。 | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・賞品(事務局) ・選手の選考(町内会長、行事推進員) ・午後2時前後に終了予定。飲物、弁当をまち協で準備する。 ・1チームで支部会員は3名迄 ・各町内会であいご保険未加入者を追加加入する。 | | |
| 主な役割分担 | <u>ゲートボール協会小山田支部</u> コート設営 審判(各コート正と副) <u>町内会長・行事推進員</u> 選手の選考 テント設営 | | |
| 必要用具等 | <ul style="list-style-type: none"> ・机、イス(コミュニティセンターより) ・コートセット(コート数) ・ボール、スティック、ゼッケン(各町内会準備) ・放送器具(事務局) ・ライン引き、石灰(事務局) ・テント(事務局) | | |
| 必要経費 | 50,000円(消耗品代、賞品代外) | | |
| 備考 | 詳細な実施計画については9月の第4回まち協役員会で「健康づくり部会」が配付。 | | |

| | | | |
|--------|---|-------|--------|
| 事業名 | 学習発表文化祭 | | 11月 |
| ねらい | 小山田校区の各種団体・小中学生が一堂に会し、これまでの活動や学習の成果を発表し合い、校区の芸術文化の充実と振興を図るとともに、校区の再発見を行い、校区民のコミュニケーションを深め地域力を高めることで、「げんき小山田」運動を推進する。 | | |
| 担当部会等 | ふるさとづくり部会 | | |
| 協力団体 | 小学校と合同 | JA女性部 | |
| 実施時期 | 11月10日前後の日曜日 | 場所 | 小学校体育館 |
| 参加対象者 | 小学生 中学生 校区出演希望個人・団体 | | |
| 主な事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・舞台発表 ・展示発表 | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・賞品(事務局) ・出演団体代表者打ち合わせ会(プログラム順確認外) ・前日(土)午前8:00~11:30 舞台設営 展示場設営 午後 会場設営終了次第作品持ち込み展示(15時まで) ・出演者のテープ、CD準備(事務局) | | |
| 主な役割分担 | <p>町内会長 町内会からの出演団体募集、展示物希望者の発掘、会場設営</p> <p>行事推進員 会場設営 大道具 スポット係 駐車場係等に配置</p> <p>女性部 受付・接待 会場整理 舞台補助(前日に分担を打ち合わせる)</p> | | |
| 必要用具等 | ・プログラム(小学校作成) | | |
| 必要経費 | 70,000円(展示用パネル、消耗品外) | | |
| 備考 | 詳細な実施計画については9月の第4回まち協役員会で「ふるさとづくり部会」が配付。 | | |

| | | | |
|--------|--|----|-------|
| 事業名 | 竹細工であそぼう | | 12月 |
| ねらい | 竹細工で遊ぶ活動を通して、故郷の自慢である「竹」についてよく知ったり、地域の方々や親子のふれあいを深めたりすることによって郷土を愛する心情を育成する。 | | |
| 担当部会等 | 青少年・成人教育部会 あいご会 | | |
| 協力団体 | 校区あいご会 町内会長 行事推進員 小学校 | | |
| 実施時期 | 12月 第1日曜日午後 | 場所 | 小学校校庭 |
| 参加対象者 | 小学生 中学生 保護者 学校職員 家族 | | |
| 主な事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・親子によるミニ門松づくり 13:30～16:00 ・役員は 12:30 に集合 | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・竹の準備(一週間前) ・道具はあいご会、小学校で一部準備 | | |
| 主な役割分担 | 町内会長 行事推進員 あいご役員 事務局 <ul style="list-style-type: none"> ・孟宗竹、唐竹の伐採(校区公民館へ運ぶ) ・門松の長さに竹を切る。(当日午前中) ・当日会場を見回りながら門松制作の補助(母親と子どもだけの場合は補助が必要) | | |
| 必要用具等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ブルーシート ・ハンドマイク ・事前に配付される「実施計画」で準備する用具と分担を確認する。 | | |
| 必要経費 | あいご会会計より支出 | | |
| 備考 | <p>詳細な実施計画については11月の第5回まち協役員会で青少年成人教育部会「あいご会」が配付。</p> | | |

| | | | | | | | |
|--------|--|----|--------|------|----|----|---------|
| 事業名 | 年賀式 | | 1月 | | | | |
| ねらい | 年頭に家庭や地域の五穀豊穰・安心安全を願う。 | | | | | | |
| 担当部会等 | 総務部会 | | | | | | |
| 協力団体 | | | | | | | |
| 実施時期 | 元旦 午前10時 | 場所 | 諏訪神社境内 | | | | |
| 参加対象者 | 町内会長をはじめとするまち協役員、団体役員、校区民（自由参加） | | | | | | |
| 主な事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・国旗掲揚 ・まちづくり協議会会長挨拶 ・来賓挨拶 | | | | | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・国旗 ・カセットと君が代 CD（まち協事務局） ・飲物、つまみ | | | | | | |
| 主な役割分担 | <table border="0"> <tr> <td>町内会長</td> <td>参加</td> </tr> <tr> <td>進行</td> <td>まち協総務部会</td> </tr> </table> | | | 町内会長 | 参加 | 進行 | まち協総務部会 |
| 町内会長 | 参加 | | | | | | |
| 進行 | まち協総務部会 | | | | | | |
| 必要用具等 | | | | | | | |
| 必要経費 | 10,000円 | | | | | | |
| 備考 | 詳細については11月の第5回まち協役員会で案内。 | | | | | | |

| | | | |
|--------|--|----|-----|
| 事業名 | ふれあいウォーキング大会 | | 1月 |
| ねらい | 校区民総参加の下、ふれあいを深め健康増進と豊かなまちづくりに資する。 | | |
| 担当部会等 | 健康づくり部会 | | |
| 協力団体 | 名越創燃会等 | | |
| 実施時期 | 1月 第3日曜日 | 場所 | 校区内 |
| 参加対象者 | 子ども～高齢者 | | |
| 主な事業内容 | <p>10km 小学校～小山田西交差点～都市農業センタ～農村広場～お寺～諏訪神社～諏訪滝公園～発電所～小学校</p> <p>8km 小学校～小山田西交差点～都市農業センター～農村広場～小学校</p> <p>6km 小学校～小山田西交差点～樋口牧場～農村広場～お寺～小学校 (状況によってはコースの短縮や変更あり)</p> | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・あいご保険未加入者の加入手続きを小学校あいご担当へ(各町内会) | | |
| 主な役割分担 | <p>町内会長 参加者のチェック(出発時 都市農 農村広場 帰着時)</p> <p>行事推進員 のぼり旗先導と最後尾確認 交差点横断歩道での誘導 「ぜんざいづくり」(状況に応じて「名越創燃会」によるボランティア)</p> | | |
| 必要用具等 | <ul style="list-style-type: none"> ・のぼり旗 ・交通誘導用具 ・点呼用バインダー ・ラミネーター(フィルム共) | | |
| 必要経費 | 10,000円 | | |
| 備考 | <p>詳細な実施計画については11月の第5回まち協役員会で「健康づくり部会」が配付。</p> <p>途中休憩場所で集合写真を撮り、A4サイズでラミネート加工して参加者に配付</p> | | |

| | | | | | | | |
|----------|---|----|----------|------|---------------|----------|-----------|
| 事業名 | 立志のつどい | | 2月 | | | | |
| ねらい | <p>(1) 中学校2年生の成長を祝福することにより、生徒一人一人が志を新たにするとともにふるさとへの思いを一層高めることを期待して「立志のつどい」を実施する。</p> <p>(2) 青少年健全育成を目指し、校区内の組織をあげて活動推進を図る。</p> | | | | | | |
| 担当部会等 | 青少年・成人教育部会 | | | | | | |
| 協力団体 | グラウンドゴルフ協会小山田支部 成人学級 女性部 小学校 | | | | | | |
| 実施時期 | 2月 第1土曜日 | 場所 | 校区公民館 校庭 | | | | |
| 参加対象者 | 中学2年生（小山田小学校卒業および他校卒の在住者）・保護者 | | | | | | |
| 主な事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・お祝いのことば（まち協会長） ・来賓挨拶 ・先輩からのメッセージ（講話 質疑応答 お礼の図書券贈呈） ・立志を迎えての誓いのことば ・立志訓発表 ・閉会のことば（青少年成人教育部会長） ・記念写真 ・グラウンドゴルフ ・食事会 | | | | | | |
| 事前準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・案内、依頼文書発送（中学2年生、先輩講師、関係者、関係団体） ・図書券(事務局) ・立志訓の原稿を対象者（中学2年生）へ | | | | | | |
| 主な役割分担 | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 2px;">町内会長</td> <td style="padding: 2px;">式典・グラウンドゴルフ参加</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">成人学級・女性部</td> <td style="padding: 2px;">食事（カレー）作り</td> </tr> </table> | | | 町内会長 | 式典・グラウンドゴルフ参加 | 成人学級・女性部 | 食事（カレー）作り |
| 町内会長 | 式典・グラウンドゴルフ参加 | | | | | | |
| 成人学級・女性部 | 食事（カレー）作り | | | | | | |
| 必要用具等 | ・グラウンドゴルフ用具（グラウンドゴルフ協会） 食事材料 | | | | | | |
| 必要経費 | 50,000円（記念品代、食糧費、図書券） | | | | | | |
| 備考 | 詳細な実施計画については11月の第5回まち協役員会で「青少年成人教育部会」が配付。 | | | | | | |

10 第1期まちづくりプラン5年間のふいかえり

◇ 総務部会

活動方針

校区内の諸課題解決や各部会との連絡調整を密にするとともに、広報活動や各種機関・団体等との連携を図る。

ア 事業実施評価表

| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業のねらい | 実施評価（平成・令和） | | | | | 継続改善検討 |
|----|----------------------------------|---------------------------|---------------------------|-------------|---|----|----|----|--------|
| | | | | 30 | 元 | R2 | R3 | R4 | |
| 1 | 協議会活動の広報活動推進 | ・広報紙や講演会 | ・町外希望者へ送付 ・講演会で校区民への啓発 | A | A | A | A | A | 継続 |
| 2 | 孝子碑法要 | ・孝子碑法要 | ・親孝行文化の醸成 (伝統文化の継承) | A | A | A | A | A | 継続 |
| 3 | 年賀式 | ・新年の祝典 | ・新年を校区民で祝い、校区の繁栄を祈願 | A | A | A | A | A | 継続 |
| 4 | フレッツ光(高速光通信サービス) | ・フレッツ光の敷設 | ・活力ある地域の創造 | A | A | A | — | — | 完了 |
| 5 | スローガンの看板建設 | ・看板の建設 | ・小山田町の魅力発信 | A | A | — | — | — | 完了 |
| 6 | 諏訪滝公園への進入路設置 | ・可能性の情報収集 | ・公園の利便性向上 | D | D | D | D | D | 廃止 |
| 7 | 地域福祉館設置 | ・設置条件の情報収集 | ・高齢者の活動拠点づくり | D | D | D | D | D | 継続 |
| 8 | ・各種団体との調整 ・全体行事の調整 ・各部会の調整 | ・各部会の進捗状況の把握 (部会長会の開催) | ・情報共有 ・情報交換の深化 | B | B | B | B | B | 継続 |
| 9 | 行事推進マニュアル作成 | ・行事推進のためのマニュアルの作成 | ・情報共有 ・行事運営の活発化 | A | A | A | A | A | 継続 |
| 10 | 小山田西交差点～国道328号(郡山)バイパス建設要望推進 | ・県に要望 | ・地域環境の向上 | A | A | A | A | A | 継続 |

A：よくできた B：概ねできた C：ややできなかった D：できなかった
—：コロナのために中止 X：未実施

◇ 青少年・成人教育部会

活動方針

校区内の次世代を担う青少年健全育成の充実や地域の人材を活かした生涯学習の推進等に努める。

ア 事業実施評価表

| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業のねらい | 実施評価（平成・令和） | | | | | 継続改善検討 |
|----|------------------|--|---|-------------|---|----|----|----|--------|
| | | | | 30 | 元 | R2 | R3 | R4 | |
| 1 | あいご会活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・小山田っ子のつどい ・甲突川で遊ぼう ・竹細工で遊ぼう ・伊敷地域内での活動の連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健全育成 ・ふるさとのよさの体感 | B | B | B | B | B | 継続 |
| 2 | 成人学級・家庭教育学級・女性学級 | <ul style="list-style-type: none"> ・成人学級 11 講座開設 ・家庭教育学級の推進 ・親子読書教室の推進 ・女性学級開設への努力 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の教育力の向上 ・家庭教育の充実 | B | B | B | B | B | 継続 |
| 3 | 青少年健全育成実行委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・実践活動発表講話 ・あいさつ運動の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の教育力の向上 ・情報交換 校区民の交流 | B | B | B | B | B | 継続 |
| 4 | 立志のつどい | <ul style="list-style-type: none"> ・立志式(立志を祝う会) ・祝立志グラウンドゴルフ大会 ・昼食会(成人学級・女性部手づくり) | <ul style="list-style-type: none"> ・中学2年生の健全育成の醸成(総務・ふるさとづくり・健康づくり各部会、成人学級、女性部、Gゴルフ協会小山田支部と連携) | A | A | — | — | A | 継続 |

A：よくできた B：概ねできた C：ややできなかった D：できなかった
 —：コロナのために中止 X：未実施

◇ 健康づくり部会

活動方針

校区民の健康増進を図るため、日常生活の中に運動する習慣を定着させ、健康・体力づくりに努める。

ア 事業実施評価表

| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業のねらい | 実施評価（平成・令和） | | | | | 継続改善検討 |
|----|-------------------------|--|--|-------------|---|----|----|----|--------|
| | | | | 30 | 元 | R2 | R3 | R4 | |
| 1 | 小山田大運動会 | <ul style="list-style-type: none"> 小学校と合同開催 小学校～紅白対抗等 校区～町内会対抗や交流競技 | <ul style="list-style-type: none"> 小学校との連携 ふれあい交流・親睦健康づくりの推進 | A | A | — | — | — | 継続 |
| 2 | 町親善グラウンドゴルフ大会（ゲートボール大会） | <ul style="list-style-type: none"> 校区民総参加 Gゴルフ大会 Gボール大会を隔年で実施 | <ul style="list-style-type: none"> 健康づくりの推進 ふれあい交流 異世代間交流（小学生との交流、あいご会との連携） | A | A | — | — | A | 継続 |
| 3 | ふれあいウォーキング大会 | <ul style="list-style-type: none"> 校区民総参加 町内 6～10kmをウォーキング | <ul style="list-style-type: none"> ふれあい交流 健康増進 明るく豊かなまちづくりに寄与 | A | A | — | — | A | 継続 |

A：よくできた B：概ねできた C：ややできなかった D：できなかった
 —：コロナのために中止 ×：未実施



ウォーキング大会（R5.1.15）

◇ 安心安全部会

活動方針

校区民の安心・安全を確保するため、校区の安全確保に関する自主的な活動を展開する。

ア 事業実施評価表

| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業のねらい | 実施評価（平成・令和） | | | | | 継続改善検討 |
|----|--------------|---|------------------------------------|-------------|---|----|----|----|--------|
| | | | | 30 | 元 | R2 | R3 | R4 | |
| 1 | 安心安全ネットワーク会議 | ・安心安全ネットワーク会議（含スクールゾーン委員会）年3回開催 | ・校区の安全確保 ・情報の共有化 ・各種団体間の連携強化 | A | A | A | A | A | 継続 |
| 2 | 危険箇所調査 | ・危険箇所マップの作成（小学校やPTAとの連携） | ・校区民、特に子どもたちの安全の確保 | B | B | B | B | B | 継続 |
| 3 | 交通安全 | ・登下校の見守り指導（児童通学保護員及び青少年成人教育部会や高齢者クラブ、民生委員、社協との連携） | ・児童の交通安全 ・警察の指導 ・交通事故防止 | A | A | A | A | A | 継続 |
| 4 | 生活安全補導活動 | ・夏祭りでの生活指導（小・中PTAとの連携） | ・児童生徒の健全育成 | A | A | — | — | — | 継続 |

A：よくできた B：概ねできた C：ややできなかった D：できなかった
—：コロナのために中止 ×：未実施



通学保護員、町内会長による登校時の交通安全見守り

◇ 福祉部会

活動方針
 町民が支え合い・認め合い・助け合い等の温もりに満ちた福祉活動等を充実させる。

ア 事業実施評価表

| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業のねらい | 実施評価（平成・令和） | | | | | 継続改善検討 |
|----|---------------|--------------------------|----------------------------|-------------|---|----|----|----|--------|
| | | | | 30 | 元 | R2 | R3 | R4 | |
| 1 | 民生委員との連携 | ・独居老人等の巡回訪問（民生委員・社協との連携） | ・校区民の福祉の向上 | A | A | A | A | A | 継続 |
| 2 | 見守り（隊）活動の体制拡充 | ・高齢者等の見守り・声掛け運動および体制の拡充 | ・校区民の福祉の充実 ・住民相互の連帯感の深化 | A | A | A | A | A | 継続 |
| 3 | 子育てサロンの育成 | ・親子読書・遊び・育児相談等 | ・社会福祉協議会活動の支援 | A | A | A | A | A | 継続 |
| 4 | ふれあい会食の支援 | ・高齢者（独居老人）の支援 | ・仲間づくりやふれあい交流の推進 | A | A | A | A | A | 継続 |
| 5 | セーフコミュニティの取組 | ・安心安全な小山市校区を創造 | ・安心安全なまちづくり（安心安全部会と共催） | B | B | B | B | B | 継続 |
| 6 | 高齢者クラブの支援 | ・高齢者の自助活動の支援 | ・高齢者の生きがいづくり支援 | B | B | B | B | B | 継続 |

A：よくできた B：概ねできた C：ややできなかった D：できなかった
 -：コロナのために中止 ×：未実施



子育てサロン

◇ ふるさとづくり部会

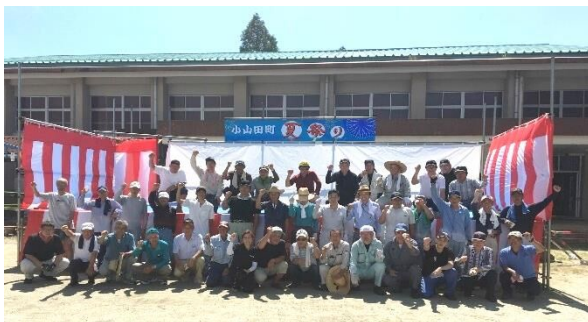
活動方針

校区内の歴史や伝統文化の継承等に努め、ふるさと意識の啓発を図るとともに、校区内の文化活動を支援する。

ア 事業実施評価表

| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業のねらい | 実施評価（平成・令和） | | | | | 継続 改善 検討 |
|----|---------------|------------------------------|--|-------------|---|----|----|----|----------------|
| | | | | 30 | 元 | R2 | R3 | R4 | |
| 1 | 学習発表文化祭 | ・小学生の発表 舞台・展示の発表（小学校との連携） | ・小学生の学習成果発表の鑑賞 ・校区の芸術文化の充実と振興 ・校区の再発見 ・校区民の交流親睦 | A | A | — | — | — | 継続 |
| 2 | 孝子碑六月燈小山田町夏祭り | ・舞台発表 ・バザー | ・校区民総参加 ・校区民の交流・親睦 ・孝子碑伝統の継承 | A | A | — | — | B | 継続 |
| 3 | 町ボランティア清掃 | ・草刈等の清掃作業 | ・明るい小山田校区の創造 ・住みよい校区づくり ・明るい環境・子どももの健全育成 | A | A | A | A | A | 継続 |
| 4 | 太鼓踊りの保存 | ・太鼓踊り保存会への支援 | ・郷土芸能の保存継承 | A | A | A | A | A | 継続 |
| 5 | 史跡・名勝の活用 | ・史跡案内板の設置 | ・郷土愛の育成 ・郷土への誇り | C | C | B | B | B | 継続 |

A：よくできた B：概ねできた C：ややできなかった D：できなかった
—：コロナのために中止 ×：未実施



孝子碑六月燈小山田町夏祭り
舞台づくり
（まち協役員、町内会長、行事推進員、連絡員、PTA 参加）

11. 資料

- (1) 第2期まちづくりプラン策定委員
- (2) アンケート結果

(1) 第2期まちづくりプラン策定委員

小山田校区まちづくり第2期プラン策定委員(17名)

| 役 職 名 | 氏 名 | 住 所 | |
|------------------|------------|-------------|-------------|
| まちづくり協議会会長 | 福山 久 | 小山田町 3815-1 | |
| まちづくり協議会副会長 | 堂福初幸 | 小山田町 990 | |
| 町 内 会 長 | 上町内会 | 古園 均 | 小山田町 4690-3 |
| | 中ノ甲町内会 | 有村高信 | 小山田町 6940 |
| | 名越町内会 | 保坂正文 | 小山田町 2927-2 |
| | 上原町内会 | 福永光明 | 小山田町 3814-2 |
| | 下町内会 | 蒲ヶ原典人 | 小山田町 322-1 |
| | 永吉町内会 | 稲留勝己 | 小山田町 1584-1 |
| 部 会 長 | 総務部会 | 米倉敏弘 | 小山田町 6454-1 |
| | 青少年・成人教育部会 | 迫田正広 | 小山田町 9332-3 |
| | 健康づくり部会 | 宮原幹男 | 小山田町 3523-1 |
| | 安心安全部会 | 新海智治 | 小山田町 6667-7 |
| | 福祉部会 | 岩佐睦美 | 小山田町 7076 |
| | ふるさとづくり部会 | 東 正美 | 小山田町 7368-1 |
| 企業代表 JA鹿児島みらい | 三浦正明 | 小山田町 6645-2 | |
| 事務局長 | 徳留孝一 | 小山田町 9415-1 | |
| 事務局書記会計 | 西園宜一(のりかず) | 小山田町 3317-1 | |

令和4年4月設置

(2) アンケート結果

アンケート調査の概要

1. 調査の目的

平成30年度からスタートした「第1期まちづくりプラン」が、校区の皆さんにどのように評価されているかの現状把握を基に、「第2期まちづくりプラン」策定の参考とする。

2. 調査の内容

| | |
|-------------------------|------------|
| (1) 回答者自身について | 1問 (小項目5問) |
| (2) 「小山田校区まちづくり協議会」について | 6問 |
| (3) 小山田校区「まちづくりプラン」について | 2問 |
| (4) 小山田校区について | 1問 |
| (5) 子どもたちと高齢者の安心安全について | 2問 |
| (6) あいご活動について | 1問 |
| (7) 郷土芸能と行事について | 8問 |
| (8) これからの小山田校区づくりについて | 7問 |
| (9) 第1期プランの未達成事業について | 3問 |
| 計 | 31問 |

3. 調査の対象および調査方法

- (1) 調査地域 小山田小学校区 (6町内会)
- (2) 調査対象者
10代から80代以上までの男女166名
(町内会員の10%)
- (3) 調査方法
各町内会長が配付、回収
- (4) 調査期間
令和4年7月20日～令和4年8月5日
- (5) 調査票の配付・回収率
166名に配付 回収率100%

「回答者意見」は原文記入です。

無回答は除いてあります。

1. あなた自身について

質問 1 あなた自身のことについてお伺いします。

①在住町内

| | 上 | 中ノ甲 | 上原 | 名越 | 下 | 永吉 |
|-----|----|-----|----|----|----|----|
| 対象者 | 28 | 38 | 16 | 32 | 38 | 14 |
| 回収 | 28 | 38 | 16 | 32 | 38 | 14 |

(合計 166 名)

②年齢

| 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 14 | 17 | 17 | 23 | 32 | 26 | 21 | 12 |

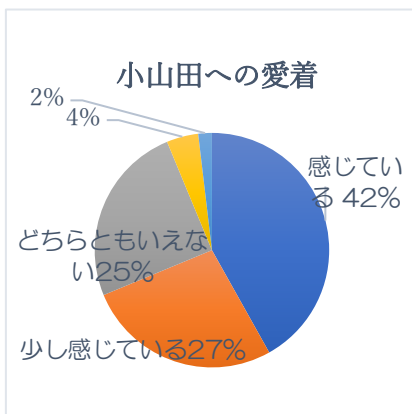
③性別

1. 男性 2. 女性 (不明)

④同居家族は(本人を入れて)

| 1人 | 2人 | 3人 | 4人 | 5人以上 |
|----|----|----|----|------|
| 1 | 48 | 39 | 33 | 40 |

⑤小山田校区に愛着を感じていますか？

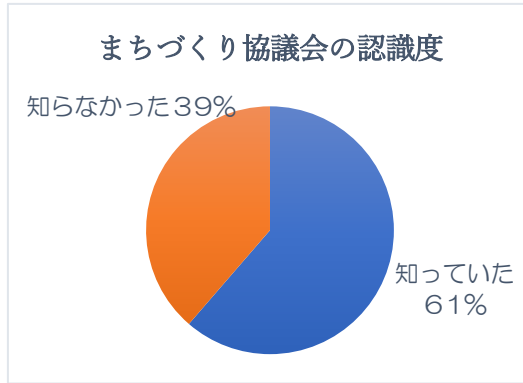


| 感じて いる | 少し感じ ている | どちらとも いえない | あまり感じ ていない | 感じて いない |
|-----------|-------------|---------------|---------------|------------|
| 67人 | 43人 | 40人 | 7人 | 3人 |

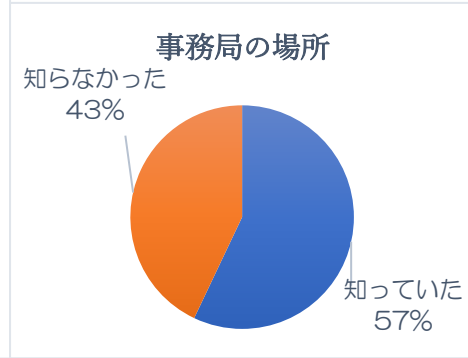
ほとんどの人が愛着を感じているが、50人（30%）がそれほど愛着を感じていない。「まちづくりプラン」の理解や、まちづくり協議会の活動を通じて、小山田校区に愛着を感じる人が少しでも増える工夫が必要。

2. 「小山田校区まちづくり協議会」について

質問2 「小山田校区まちづくり協議会」を知っていますか？

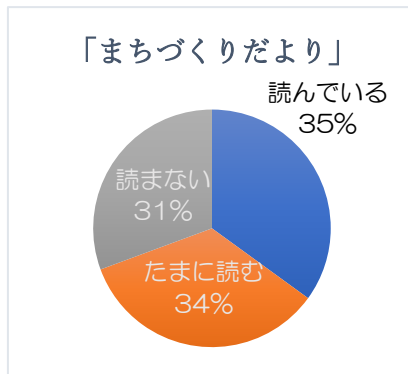


質問3 事務局が校区公民館にあることを知っていますか？

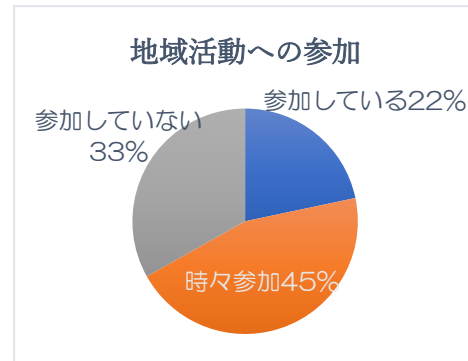


まちづくり協議会の発足から6年が経ち知名度の浸透はまだまだの感がある。広報活動、行事活動を丁寧に実施しているが、浸透させるための対応の検討が必要。

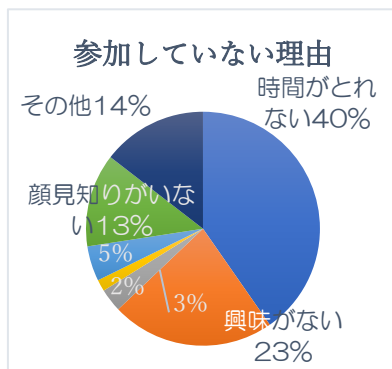
質問4 広報紙「まちづくりだより」を読んでいますか？



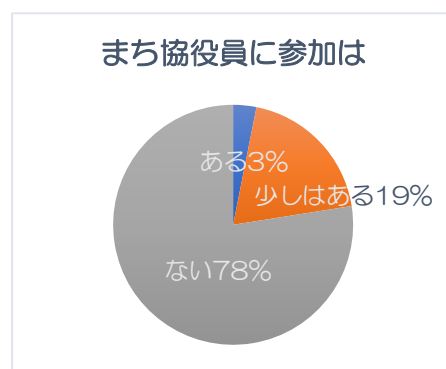
質問5 地域の活動に参加していますか



質問6 質問5で「参加していない」と回答した人で、その理由は何ですか？



質問7 「まちづくり協議会」の行事運営などに役員として参加する気持ちは？

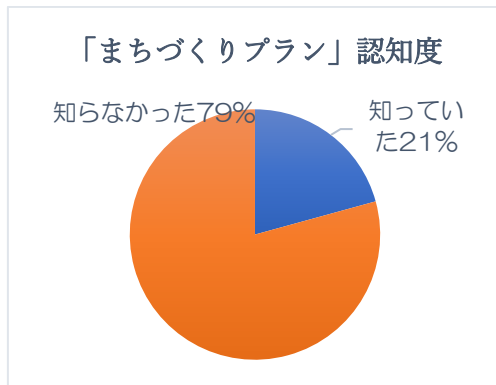


- 5% 面倒くさい
- 3% 人の中に入りたくない
- 2% おもしろくない
- 1% その他（年齢的に無理等）

行事運営の役員参加に「ある4人」と「少しはある31人」で35人22%と予想外に多い。今後の対応を検討。行事不参加理由は時間がとれない人が40%と半数近く。

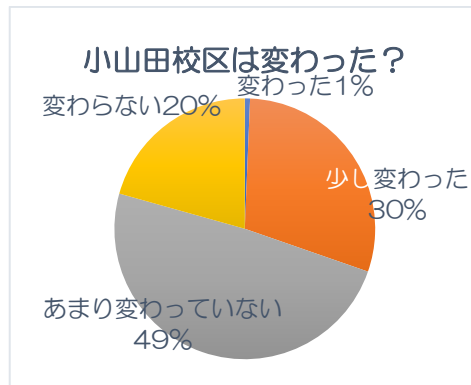
3. 小山田校区「まちづくりプラン」について

質問8 「まちづくりプラン」についてあなたは
知っていましたか？



8割の人たちが「まちづくりプラン」
を知らない。プラン説明の対策検討。

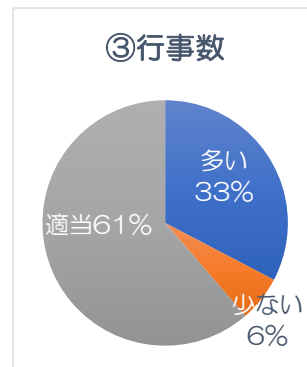
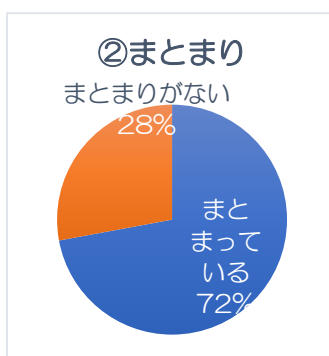
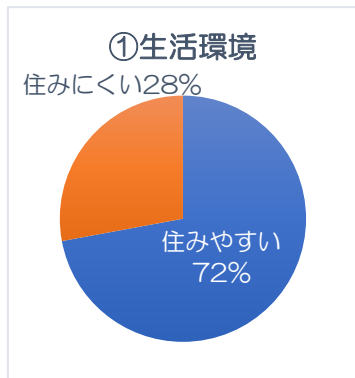
質問9 1期5年間（H30～R4年度）で
小山田校区は変わったと思いますか？



3分の1が少しは変わったとの回答。努力が
実を結びつつあるが更なる工夫努力が必要。

4. 小山田校区について

質問10 小山田校区について①②③の項目で感じていることをお答えください。



(回答者意見)

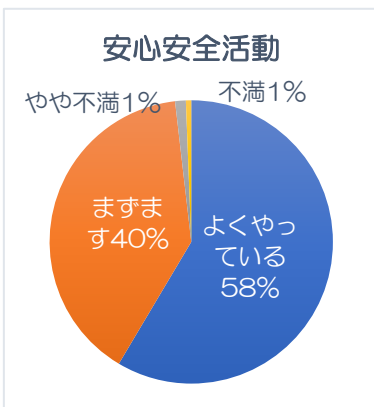
- 1 各集落における行事も大事だが、校区奉仕作業のように校区内参加型の行事を増やし、集落を超えたコミュニケーションができるようになればいいと思う。
- 2(生活環境が「住みにくい」わけ)立地的な問題です。
- 3 バスの便数を増やし、時間帯なども利用しやすいほうが良い。
- 4 放置された空き家が多く存在し、防犯上及び物理的にも危険である。
- 5 生活環境は行政が関わってこないと解決できないことがある。
- 6 まとまりは、それぞれの町内会にはそれぞれの個性があり、それぞれだと思う。
- 7 町内でも上地区はバス、上下水道、テレビ電波受信、インターネットなど他の地区より整備されていない。不公平を感じます。
- 8 行事も多く役員も多い。

- 9 コロナで色々な行事が中止になっているのでよくわかりません。
- 10 高齢化が進み若い世代へ役員などの負担がある。
- 11 参加する人としらない人に分かれる。参加する人はいつも同じに思える。行事においては前から行っているの、しなければならぬという感じで実施しているように思える。見直しをしてもいいのではないか。
- 12 校区の行事は適当な数だと思うが、町内の行事が多すぎる。高齢者も増え、動ける人も減り、同じ人たちがばかりが（少人数）頑張っている状態。
- 13 コロナ感染拡大が心配でない時は、行事など楽しみにしていました。町内の運動会、小学校といっしょなど、とてもよくなっていました。

多くの人が地域のまとまりを感じているが、28%が「住みにくい」「まとまりがない」との回答

5. 子どもたちと高齢者の安心安全について

質問 11 安心安全に対する「まちづくり協議会」の対応は、子どもの安全のために多くの団体が一同に会し対応を協議する「安心安全ネットワーク会議」や、青パトによる校区内パトロールがあります。あなたから見てこれらの活動を推進している「まちづくり協議会」をどのように評価されますか？

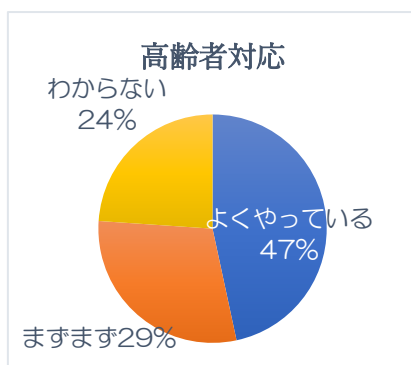


安心安全活動や高齢者支援に多くの人が好意的に評価している。

(回答者意見)

- 1 青パト巡回、交通安全見守り隊など大変ではあるが、継続することが大切だと思われる。ありがとうございます。
- 2 校区内のパトロール車スピードが速い。ただ流して通るだけ。
- 3 小学校の登校支援は本当にありがたいと思っています。
- 4 朝通学の見守り、夕方青パトによる巡回ご苦労様です。空き家を利用しての子ども食堂の展開があればベター。
- 5 毎日パトロールしてくださる方がいたおかげで安心して登下校できました。
- 6 いつもありがとうございます。青パトの横手さんが走っているのを見るとホッとします。

質問 12 高齢者に対しては社会福祉協議会、民生委員による高齢者見守り訪問や、ふれあい会食を実施しています。これらの活動をどのように評価されますか？



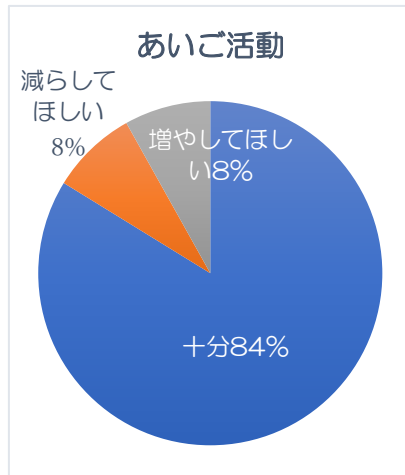
(回答者意見)

- 1 よくやっているがコロナの時は中止してもらいたい。
- 2 活動が目に見えないためよくわからない。
- 3 目に見えないためよくわからないが民生委員は良くやっていると思う。
- 4 PRが足りないのでは。
- 5 ふれあい会食はお年寄りの楽しみの場所なので、これからも続けて頂けたら嬉しいです。

6. あいご活動について

質問 13 子どもたちとのふれあいは「あいご活動」を中心に「小山田っ子のつどい(6月)」「甲突川で遊ぼう(8月)」「竹細工で遊ぼう(12月)」などの行事を実施しています。

おとなと子どもたちとのふれあいは十分と思いますか？



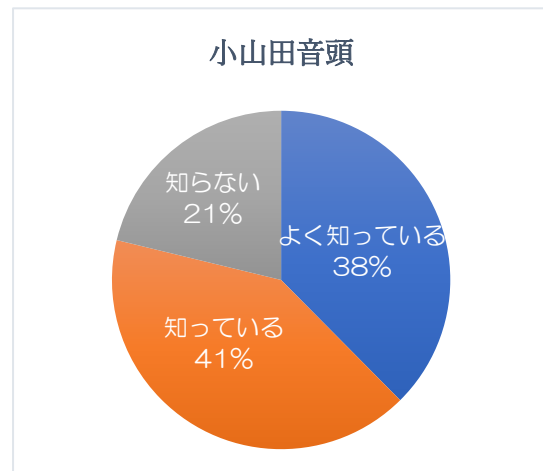
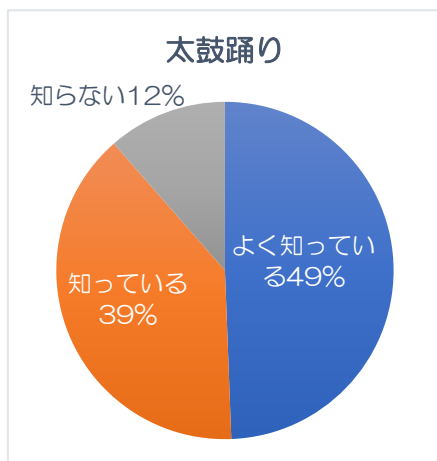
「あいご活動」についてはおおむね好反応であるが、回答者意見で子どもが身近にいる、いないで負担を感じている人や距離を感じている人もいる。

(回答者意見)

- 1 小山田だよりとは別に紹介してもらえるとよい。行事参加を個別告知した方が参加者が増えるかと思う。
- 2 行事に参加していないのでわからない。
- 3 年間5回ぐらい増やしてほしい。
- 4 コロナ禍で行事等が少なくなってしまうと思うが、子どもたちと大人とのふれあいはとても大切なことだと思う。
- 5 広報紙で承知している。
- 6 適度な回数だと思う。
- 7 限られた人の集まり。いつ何があるのかわからない。参加していいのか悪いのかわからない。
- 8 行事があればそれをきっかけに親子で話ができる楽しめる場なのであいご会は大切だと思います。思い出は大切だと思う。
- 9 子どもの数が増えたら最高だと思う。
- 10 近くに子どもがいないのでわからない。
- 11 生徒数が少なくなっている中、保護者が出席する事が多く負担である。

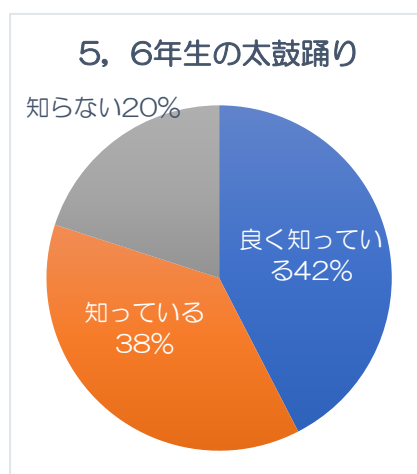
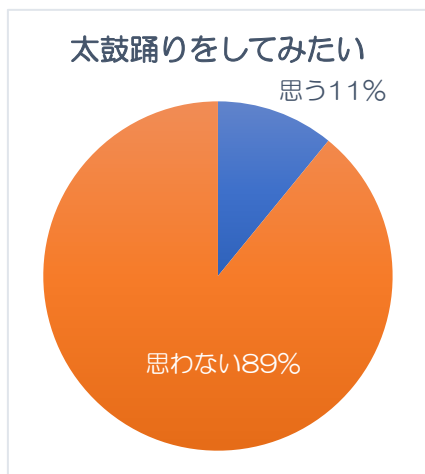
7. 郷土芸能と行事について

質問 14 小山田町では郷土芸能として「太鼓踊り」と「小山田音頭」を継承しています。ご存じですか？



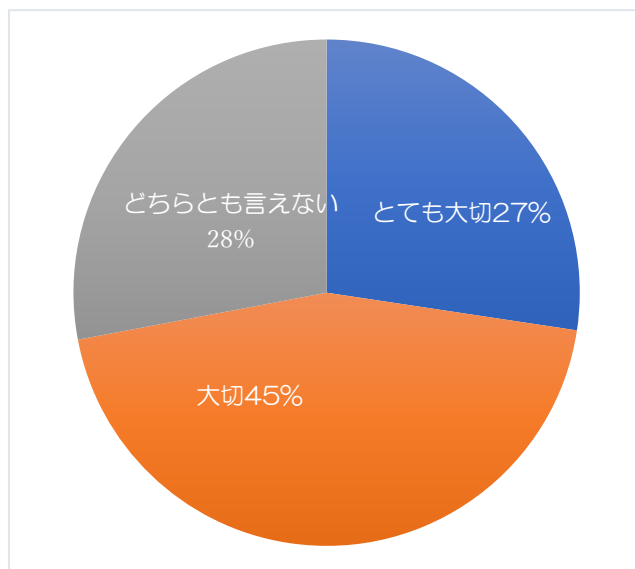
質問 15 太鼓踊りをしてみたいと思いますか？

質問 16 5,6年生の太鼓踊り知っていますか



現在の太鼓踊りメンバーが高齢化しているため、次の世代育成が必要。質問 15 で「太鼓踊りをしてみたい」と思う人がアンケートだけでも 11% (17 名) あり、ほかにも潜在希望者がいると思われる。この人たちに参加していただく対応を今後まち協、太鼓踊り保存会で検討していく必要がある。

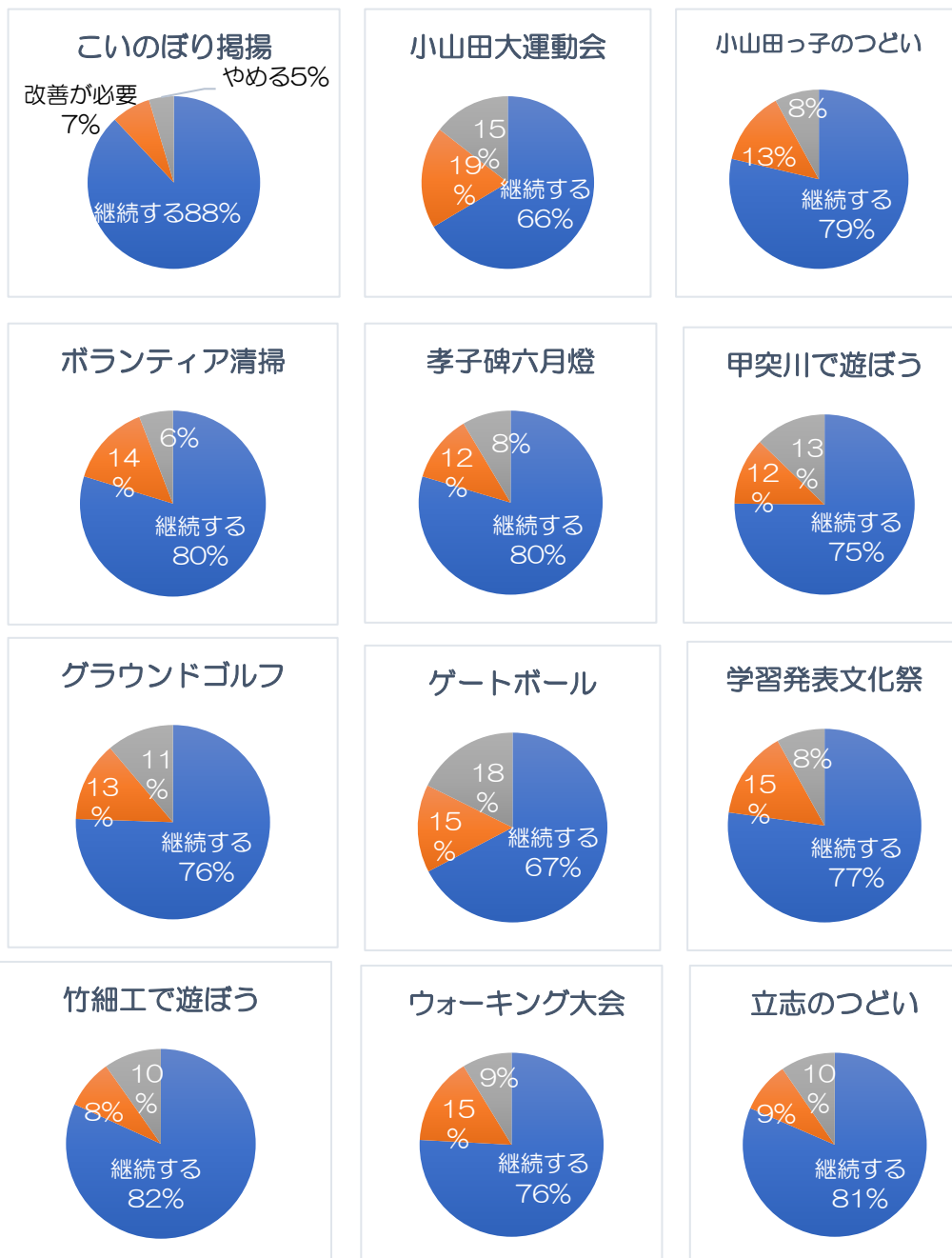
質問 17 郷土芸能の継承について伺います。



「郷土芸能を大切に思うは「とても大切 27%」、「大切 45%」合計 72%で思ったより低い比率である。少なくとも 80%以上の理解者がほしい。郷土芸能を見せる工夫をする必要がある。例えば諏訪神社太鼓踊り奉納時、事前に案内を町内会回覧で案内するなど。

質問 18 小山田校区では以下の行事を実施しています。これらについてお伺いします。(記号を○で願
いします)(R2~R3年度はコロナ禍で中止した行事があります)

ア 継続する(ブルー色) イ 改善が必要(オレンジ色) ウ やめる(グレイ色)



小山田大運動会とゲートボールが「改善が必要」「やめる」で 30%を超えている。回答者意見などから大運動会は負担感を感じている人もおり、合同ですることにより違和感を感じている人もいる。現状では 70% 弱の「継続する」に重きを置いて、競技種目を改善しながら開催継続の方向と思考する。

ゲートボールについては拒否感の強い意見もあり、現状は一部の人の活動に限られ、開催した場合の審判の確保など可能かを検討して今後の方向付けをした方がいいと思われる。

質問 19 質問 18 の行事で〔イ 改善が必要〕とした行事に提案があれば、番号と提案をご記入下さい。
(複数可)

(回答者意見)

- 1 ゲートボールは大衆スポーツから離れている。
- 2 大切な行事ばかりだが数が多すぎる気がする。
- 3 大運動会～大して楽しくない。
- 4 大運動会、～小学校に負担をかけないように午前中だけで終了できないか。
- 5 グラウンドゴルフやゲートボール大会の子どもたちの参加が難しくなっているから、子どもたちの参加を考えてほしいです。
- 6 運動会は子どもたちの負担が大きい。
- 7 良いと思えることは継続すればよい。中身はほとんど知らない。
- 8 子ども数が減っているのでなんの行事も一部の大人、役員だけが大変と感じる。体育祭や文化祭は町内会といっしょにすると小学生のプログラムが少なくなったと感じる。
- 9 時期が悪い。熱すぎる、寒すぎる。
- 10 高齢者も楽しくウォーキングできる距離があってもよいのでは?(2名)
- 11 ボランティア清掃で清掃場所は見直した方がいい。「あげなとこをないごてする必要があるかとの意見を聞き、おやあげなとこをすつとなら絶対出らんど」と言われる。
- 12 こいのぼり掲揚が5月のこどもの日以降に行う理由がわからない。4月でもよいのでは。
- 13 大人が出席しても酒を飲むことなく、子どもたちの運動会に合わせていかないとならないのでつまらなくなる。もっと以前の地域運動会のように楽しくなるようなものになるようにしてほしい。
- 14 運動会と文化祭は改善が必要。小学校と合同になったことでいろいろな負担が増えた。小学校のみで開催していた時が良かった。
- 15 共働きの家庭が多い中、土日の参加行事ばかりだなと思う。

質問 20 質問 18 の行事で〔ウ やめる〕とした行事の番号とやめる理由をご記入ください。(複数可)

(回答者意見)

- 1 ボランティア清掃は高齢化が進んでいるため身体負担を考慮し、外部委託が可能であればなくすべきと思う。
- 2 出る人はいっしょ。
- 3 ゲートボールのルールが難しい。
- 4 立志のつどい～中学校での行事だけで十分と考える。
- 5 川遊び～多人数で参加するのは楽しいと思うが、少人数だと「どうか」と思う。
- 6 ゲートはルールを熟知している人との差が激しい。交流感がわからない。
- 7 参加希望者が少ない。
- 8 「甲突川で遊ぼう」は川は事故が怖い。何かあったら大変と参加していない。
- 9 運動会、グラウンドゴルフ、ゲートボール、文化祭は高齢者の方が多く、参加者が少ないの

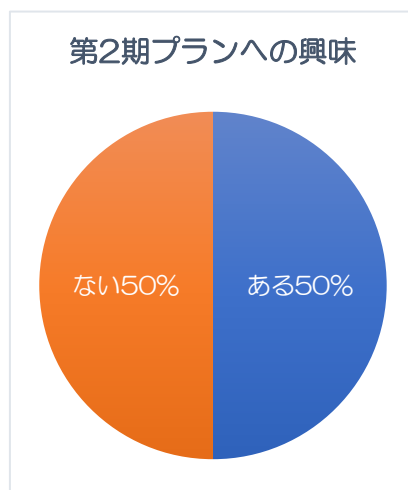
- で、一定の人たちばかりの参加が多く、すごく負担になっている。
- 10 ゲートボールはする人がいない。
- 11 ゲートボールはする人が少なくなった。いじめにつながる。
- 12 「やめる」で竹細工、ウォーキング、立志はやる必要があるかなと思ったから。
- 13 児童数が少なくなってきているのに行事が多すぎる。
- 14 グラウンドとゲートはどちらでもいいと思う。現在はグラウンドゴルフのみでいいのでは。
- 15 運動会、子どもたちがあまり楽しくなさそう。やはり子どもたち主体であるべき。
- 16 甲突川で遊ぼうとウォーキング大会はやめる。小学校で学年で割り振られており、保護者も参加しないといかず、小学生以外の幼児を連れて参加するのが負担である。
- 17 やめるとした行事は負担がかかるから。
- 18 学校の行事といっしょにすることはいいことだと思います。

質問 21 こんな行事も取り入れてほしいと思う行事があればご記入ください。
 運動的なもの、文化的なものいずれでも構いません。

- (回答者意見)
- 1 小山田町にある自然植物等の名前を知りたい。
 - 2 旅行
 - 3 コミュニティセンターを利用した高齢者の運動趣味を生かした指導をしてもらいたい。
 - 4 これ以上増やさないでいいと思います。

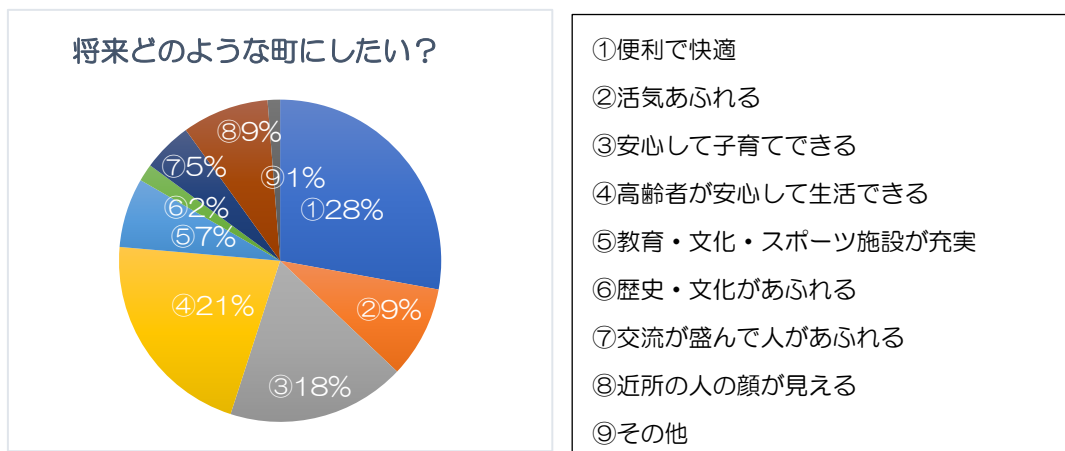
8. これからの小山田校区づくりについて

質問 22 「第 2 期プラン」(令和 5 年度～令和 9 年度)に興味がありますか？



質問8の 1 期プランを知らなかった人たちが 8 割を超えていたことからすると、第 2 期プランについては半数の人たちが興味を示している。第 2 期プランを作成して、それを校区民にどのように伝え、理解してもらい、協力度合いを高めていくかが今後の課題である。

質問 23 小山田校区に住むにあたり将来どのような町にしたいですか？（3つまで）

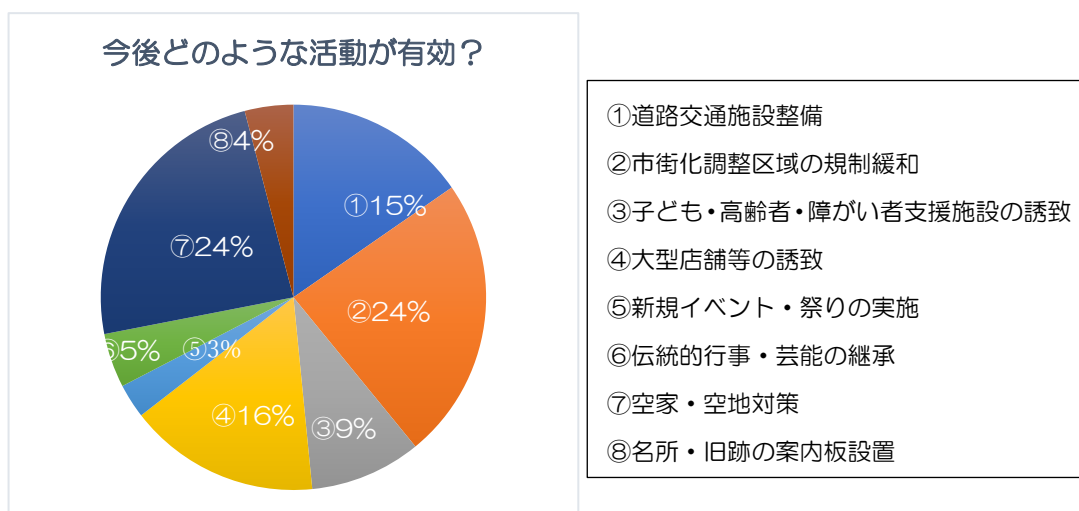


(回答者意見)

1 子どもたちの多いまちづくり 2 道の駅 3 交通の面で便利(2人)

4 災害のない町 5 誰にでも元気に挨拶ができる。

質問 24 小山田校区をより魅力的な地域（まち）にするために、今後どのような活動を行うことが有効だと思いますか？（3つまで）



(回答者意見)

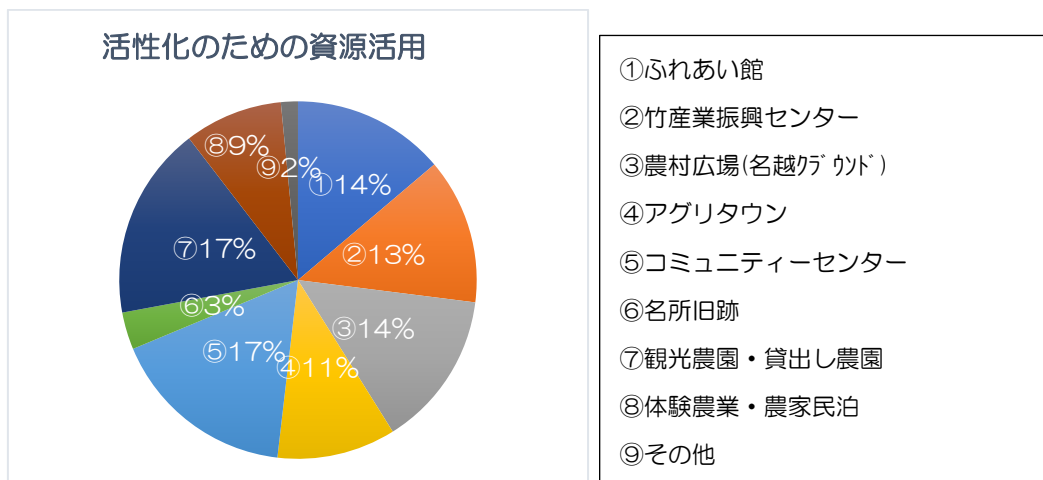
1 市街化調整区域の規制緩和→撤廃

2 公共の住宅誘致と人口増。これができればすべて解決される。

回答者意見の市街化調整区域の問題は国の都市計画法に基づき都道府県が調整区域を定めることになっており全国的なものである。まちづくり協議会単体での取り組みは要望活動ということになる。

また、市営住宅は平成 30 年度 6 月の鹿児島市議会でこれ以上建設しないことが決議されている。

質問 25 小山田校区の活性化のために、次のどの資源の活用が良いと思いますか？（3つまで）



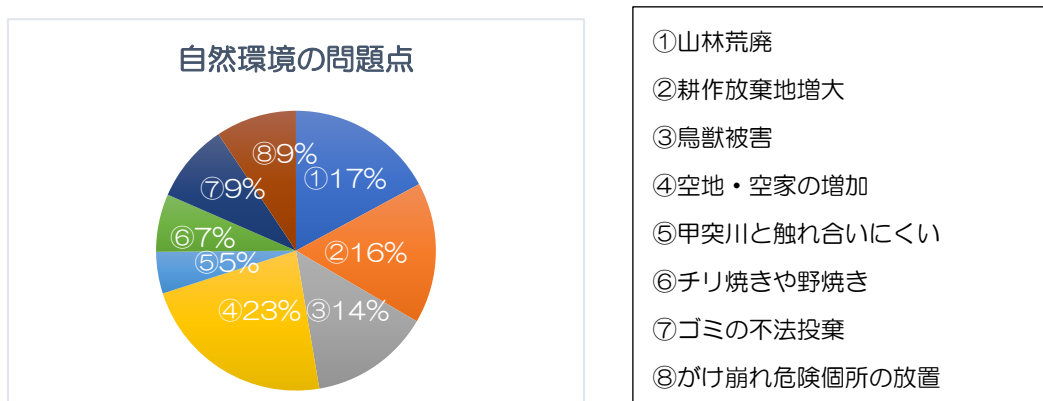
(回答者意見)(その他)

1 小学校校舎利用 2 活用するにも交通手段があまりない。
 3 空き家対策、業者を巻き込んでリフォームした家に居住できるようにする。

利用者数のデータが取れている下記 3 つの施設だけで年間約 3 万人の人の流れがある。ふれあい館やアグリセンターを加えるとかなりの人の交流があり活性化につながっていると思われる。

竹産業振興センター年間利用者 6,500 人以上
 農村広場年間利用者 17,000 人以上
 コミュニティーセンター年間利用者 56 団体 7200 人以上

質問 26 小山田校区の自然環境について、問題だと感じるのはどのような点ですか？（3つまで）

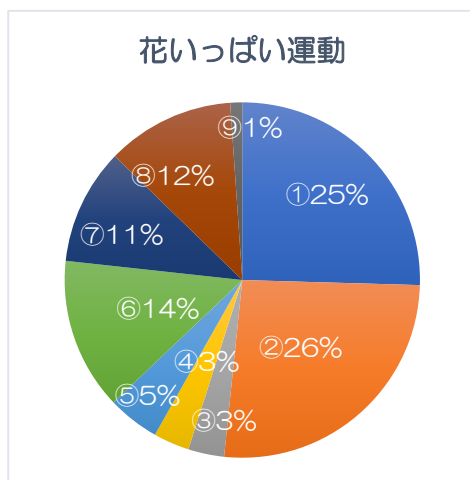


(回答者意見)

1 チリ焼きや野焼き。あまりにもひどい場合は警察に通報してもいいですね。
 2 チリ焼きや野焼きは焼く時間をきめてほしい。朝から（6 時半ころ）燃やされると空気の入替えができない。

小山田校区など近郊農村地域は草木の処分に苦慮するところである。環境問題を考慮し対応。

質問 27 小山田校区では遊休地を活用した『花いっぱい運動』を進めています。あなたはどのように思いますか？（3つまで）



- ① 運動を知っている
- ② 運動は知らない
- ③ 興味がない
- ④ 自分や知り合いの土地を貸してよい
- ⑤ 花の植えや収穫活動に参加したい
- ⑥ 自分の庭でも花を増やしたい
- ⑦ 遊休地以外の公共地へも拡大した方がよい
- ⑧ 各町内会単位での花壇を整備する
- ⑨ その他

(回答者意見)

1 活動、たいへんですね。

2 まずは諏訪山坂の花壇をしっかりと整備した方が・・・

3 町全体でできれば素晴らしい。幼稚園、小学校、中学校等も巻き込みあとはできる人は積極的に参加すれば明るい町になると思う。

4 ヒマワリは小さくてよく見えない。線から面にしないと感動がない。

5 春の菜の花：アブラナ科の野菜を育てている家庭も多いので、あちこちに咲いており、インパクトがない。目立たない。
夏の花：花が小さすぎて存在に気付かない。ヒマワリらしい背の高い大きな物の方がいいと思う。

人を集めるのも大変、植えるのも大変。四季でする必要もないと思う。夏のみ大きなヒマワリで広い面積で、種が落ちて自然に生えてくるように、手のかからない、インパクトのある方がいいと思う。大規模にしないと人は見に来ない。(年月をかけて広くしていけば良いのでは)

令和3年11月の菜の花植栽から始まった「花いっぱい運動」。多くのありがたい意見をいただき、試行錯誤しながら2年目、3年目と「花いっぱい運動」を盛り上げ、小山田校区の活性化につなげた。

質問 28 あなたが小山田校区をよりよい方向に変える提案があればご記入下さい。

(回答者意見)

- 1 高齢の方々が校区のために頑張っておられる姿に感謝しかありません。もう少し若い世代の方々も積極的に参加してもらえると良いと思います。
- 2 良い意味で古きを残すことも大切だが、新しい物・事を取り入れてほしい。
- 3 住宅が増えて人が増えてほしい。
- 4 人を集めること。(だが解決することは難しいですね)
- 5 小山田校区にはアグリタウンや竹産業振興センター等、他にない施設がある。アグリタウンを活用して農産物の出荷(道の駅)などの活用ができれば。
- 6 推進中の花いっぱい運動で人が集う街づくり。
- 7 諏訪神社があるので皆で何か活用できないかと思います。
- 8 市街化調整区域規制緩和は人が減少し無理。農家の分家住宅簡素化。
- 9 高齢者が遊びを兼ねて触れ合える場所が少ない。
- 10 上町内は店がなく買い物車が車がないと大変である・・・
- 11 まちづくり協議会の年齢層を知りませんが、役員ではなくてサブサポート的な 40 代、50 代の方を取り入れて情報を共有できてもよさそう。
- 12 やはり政治家に尽きると思います。市議、県議と関係をもって、市街化調整区域を外す、福祉施設誘致(借料無料)などしないと、この町は将来無くなる危機を感じます。
- 13 市営住宅を造るなら団地式がいいのでは?人口が増えないことには小学校、中学校が廃校になるのでは?
- 14 今後もパトロールを続けてほしい。

たくさんの提案をいただきました。小山田校区をより良い方向にもっていきたいという回答者の方々の提案に応えられるように、継続的な努力、次の世代につなげるまちづくり協議会の体制の構築が必要。

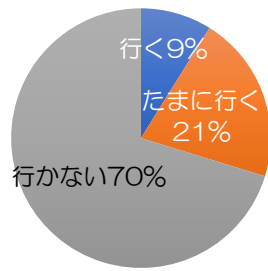
9. 第 1 期プランの未達成事業について

下記の事業は第 1 期プランでは未達成です。今後も事業計画として進めるべきか、それぞれの事業についてご意見をお伺いします。

質問 29 諏訪滝公園(名越バス停甲突川方向)への進入路設置推進

この事業は諏訪滝公園に橋をかけて、公園に行きやすくしてほしいという意見にもとづいて第 1 期プランにあげたものです。橋が架けられた場合、1 回は行くとしてもその後も行きますか?

諏訪滝公園進入路設置

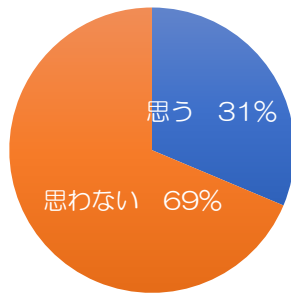


(回答者意見)

- 1 3号線を越えてまで行こうと思わないです。子どもたちが安心して行ける公園がないのでそちらを整備していただけるとありがたいと思います。
- 2 場所がどんな所かわからないので、よくわからない。

質問 30 この事業は必要と思いますか

事業の必要性



(回答者意見)

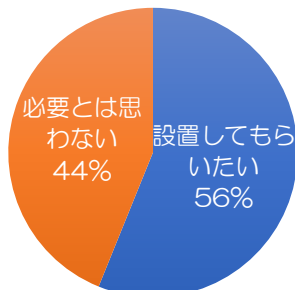
- 1 釣り堀や川を生かした施設があれば市内から来る人がいるのかも。キャンプ場等の施設。

この回答結果より諏訪滝公園への進入路については第2期プランに入れなくてもいいのでは。現地は公園としての敷地が狭く、進入路建設には物理的に無理があり、費用的にかなりかかりそう。

質問 31 **地域福祉館設置運動推進**

小山田校区に福祉館を設置してもらいたいという要望が以前からあります。この福祉館設置についてお伺いします。

福祉館設置



(回答者意見)

- 1 コミュニティセンターと同じような施設なら、コミュニティセンターを福祉館に移行すれば良いのでは？(2人)
- 2 今ある施設を再有効活用するのが先でそのあと考えればよい。
- 3 コミュニティセンターは場所的に川、山あり危険です。

回答者意見③にあるようにコミュニティセンターは台風、大雨時に危険なところである。第2期プランでは本格的に鹿児島市に対して要望活動を推進した方がいいと思われる。